



XXII

東西四大学O.B.合唱連盟

早稻田大学校歌

都の西北 早稲田の森に
聳ゆる甍は われらが母校
われらが日ごろの 抱負を知るや
進取の精神 学の独立
現世を忘れぬ 久遠の理想
かがやくわれらが 行手を見よや
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ

あれ見よかしこの 常磐の森は
心のふるさと われらが母校
集り散じて 人は変れど
仰ぐは同じき 理想の光
いざ声そろへて 空もどどろに
われらが母校の 名をばたたへん
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ

OLD KWANSEI

Tune ev'ry heart and ev'ry voice,
Throw ev'ry care away;
Let all with one accord rejoice,
In praise of Old Kwansei,
In praise of Kwansei Gakuin;
In praise of Old Kwansei;
Her sons will give, while they shall live,
Banzai, Banzai, Kwansei !

No flow'ry chaplet would we twine,
To wither and decay:
The gems that sparkle in her crown,
Shall never pass away,
Shall never pass away Kwansei,
Shall never pass away,
Her sons will give, while they shall live,
Banzai, Banzai, Kwansei !



慶應義塾塾歌

見よ
風に鳴るわが旗を
新潮寄するあかつきの
嵐の中にはためきて
文化の護りたからかに
貴き樹てし誇りあり
樹てんかな この旗を
強く雄々しく樹てんかな
あゝわが義塾
慶應 慶應 慶應

起て
日はめぐる丘の上
春秋ふかめ揺るぎなき
学びの城を承け嗣ぎて
執る筆かざすわが額の
徽章の誉れ世に布かん
生きんかな この丘に
高く新たに生きんかな
あゝわが義塾
慶應 慶應 慶應

DOSHISHA COLLEGE SONG

One purpose, Doshisha, thy name
Doth signify one lofty aim;
To train thy sons in heart and hand
To live for God and Native Land.
Dear Alma Mater, sons of thine
Shall be as branches to the vine;
Tho' through the world we wander far and wide,
Still in our hearts thy precepts shall abide !

Still broader than our land of birth,
We've learned the oneness of our Earth;
Still higher than self-love we find
The love and service of mankind.
Dear Alma Mater, sons of thine
Would strive to live the life divine;
That we may with increasing years have stood
For God, for Doshisha, and Brotherhood !

ご挨拶

本日は、第22回東西四大学OB合唱連盟演奏会にご来場賜り、誠にありがとうございます。

東西四大学OB合唱連盟演奏会も、今回で第22回を迎えることができました。これもひとえに本日ご来場の皆様、メンバーのご家族をはじめ、友人、諸先輩、そしてメンバーを日頃から支えていただいている全ての方々のご理解・ご支援の賜物と、心より感謝しております。

我々四大学OBは、現役時代より良き仲間・良きライバルとして鎧を削ってまいりました。そして、卒業後も常に母校の現役学生に思いを寄せながら、母校の伝統を守り続けてまいりました。

本日の演奏会は、そんな母校に思いを寄せている多くの仲間が集う大演奏会です。四大学のメンバーは、正に心を込めて歌ってくれると思います。是非とも楽しんでお聴きください。

日を追うごとに、各校OBは、この演奏会に向か、熱い、熱い、学生時代さながらの緊張感を持った練習を重ねてまいりました。そして、メンバー一同感動のもと、本日を迎えることができました。

この練習から新たな東西四大学OB的一面を発揮できれば幸いです。併せて、男声合唱の魅力を今まで以上に感じていただけることと確信しております。

そして、演奏終了後は、ご来場いただいたすべての皆様が、「来て良かった。」「聴いて良かった。」と感じていただけるよう全力で、熱く、熱く、心をこめて歌いきりたいと思っております。

しかしながら、我々メンバーには、サラリーマン世代真っ只中の者や、ご年輩の先輩諸氏もいます。しかもメンバーは海外・全国各地に点在しています。本日舞台に立つメンバーが全員揃う練習は各校ともほぼありませんでしたが、心のうちは学生時代そのままで何も変わっていません。練習量の不足は、十分すぎる情熱でカバーできるのではないかと自負しております。

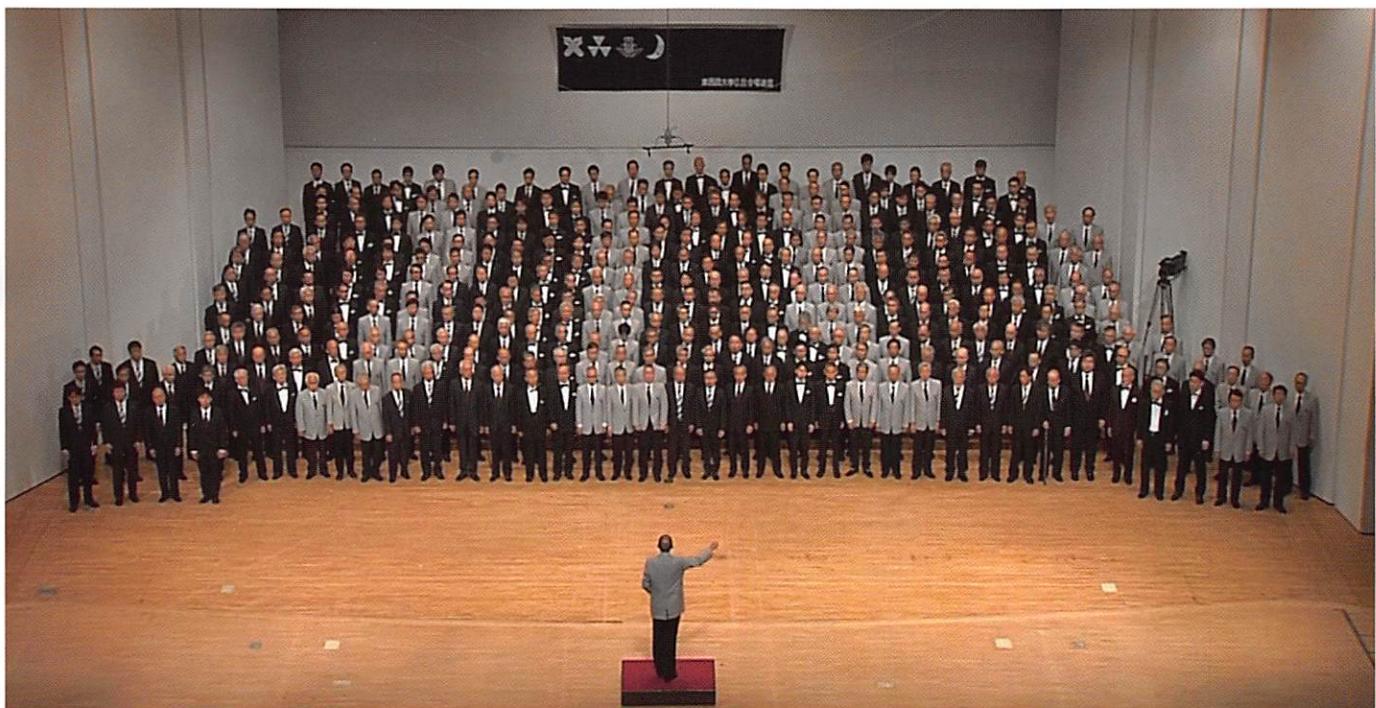
皆様の期待に十分応えられる演奏ができるか、不安もございますが、東西四大学のOBであることを誇りに、東西四大学OBの名に恥じない演奏を各校が実現できる様、切に願っております。

今日のこの日の演奏が、皆様の心にほんの少しでも届きますように。

本日のご来場、心から感謝申しあげます。

東西四大学OB合唱連盟
第22回幹事校 クローバークラブ(同志社大学)

代表 西山 熱



■ MESSAGE



早稲田大学 総長
田中 愛治

本日ここに第22回東西四大学OB合唱連盟演奏会が盛大に開催されますこと、誠におめでたく、また嬉しく思っています。ご来場の皆様をはじめこの演奏会開催のためにご尽力いただきました全ての皆様に、早稲田大学を代表して心から御礼申し上げます。

早稲田大学の最大の魅力は、5万人を超える多様な学生と、約64万人の多彩で個性豊かな校友が世界中で活躍していることです。

110余年の歴史を誇る早稲田大学グリークラブのOBたちも、全国で積極的な演奏活動をしています。各地の早稲田大学校友会の支部あるいは稻門会と緊密に連携し、さまざまな機会に、長い伝統に裏付けられたハーモニーを披露しています。

早稲田大学の学生歌「早稲田の栄光」に「重ね來し歴史尊く 承け継ぎて輝く早稲田」という一節があります。稻門グリークラブに代表されるサークルOBによる活動の醍醐味はまさしくこれです。長く伝統を築いてきた昭和卒の歌声に平成卒の歌声が加わって既に30余年、そして今後はさらに令和卒の歌声を加え、世代を超えてハーモニーを築いていこうという、息の長い活動です。

本日ご来場の皆様におかれましては、相澤直人先生指揮による「僕の愛 あなたの夢」を心ゆくまでお楽しみいただければ幸いに存じます。

最後になりますが、東西四大学OB合唱連盟の皆様のますますのご発展をお祈りして、私からのご挨拶とさせていただきます。



関西学院大学 学長
村田 治

第22回東西四大学OB合唱連盟演奏会が開催されますことを、関西学院大学を代表して心からお慶び申し上げます。学生時代に毎年開催している交歓演奏会を、現役時代のみにとどまらず、卒業後それぞれの合唱団が切磋琢磨しあいながらも絆を深め、今日まで息長く続けられたことに、深く敬意を表します。

関西学院創立の10年後（1899年）に創部された関西学院グリークラブは今年2019年をもって120周年を迎える、わが国で最も長い歴史を持つ男声合唱団として活動を続けてきました。2018年度全日本合唱コンクール全国大会においては男声・女声・混声を通して最優秀の演奏に与えられる文部科学大臣賞を受賞し、見事日本一に輝きました。そのハーモニーは本学にとって欠かすことのできない、かけがえのない貴重な存在となっています。今後も本学の精神を体現する存在として、さらなる発展を願ってやみません。

本日お忙しい中でご来場いただいた皆様にも、ますます磨きのかかった演奏をお聴きいただけるのではないかと期待しております。

最後になりましたが、本日の演奏会の成功と、東西四大学OB合唱連盟の今後ますますのご発展、そして各合唱団の友情が、さらに深まるることを心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



慶應義塾長
長谷山 彰

本日ここに東西四大学OB合唱連盟演奏会が開催されますことを、慶應義塾を代表して心からお慶び申し上げます。

本演奏会も回を重ね、第22回を数えることとなりました。これは、本日ご来場の方々をはじめ多数の方のご支援のもと、卒業後も合唱への情熱を持ち続け、さまざまな苦難を乗り越えて研鑽を積んできたメンバー一人ひとりの努力の賜物にほかなりません。多忙な日常の中で練習に励み、人生における豊かな経験と世の中に向けた深い洞察に富んだメンバーが、心を一つにして紡ぎだす旋律は、聴衆の心を震わせ、感動の記憶として胸に刻まれることでしょう。

また、東西四大学の皆さまが、同じ「音楽を愛するもの」として集い、40年以上の長きにわたって本演奏会を通じた交流を重ねてこられましたのは誠に喜ばしいことです。今後もそれぞれの伝統を守りつつも互いに切磋琢磨しながら進化を続け、四校の絆が一層強いものとなりますことを願っております。

最後になりましたが、本日のご盛会と貴連盟のますますの発展をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



同志社大学 学長
松岡 敬

このたび、第22回東西四大学OB合唱連盟演奏会が盛大に開催されますことを心からお慶び申しあげます。平素は、本学に対しましてご厚情、ご支援を賜わり、誠にありがとうございます。大学を代表いたしまして厚くお礼申しあげます。

長きにわたって演奏会を継続してこられたことは、早稲田、関西学院、慶應義塾、同志社の四大学合唱団OBの方々による相互の協力とご尽力の賜物であり、易々と実現出来ることではありません。これまでの皆様の情熱あふれる活動に対し、同志社大学長として、深く敬意を表する次第です。本日は、日頃の成果を存分に発揮し、それぞれの合唱団の個性豊かな歌声を披露していただきたいと思います。そして、観客の皆様に夢や感動をお届けすることができれば、これに勝る喜びはございません。

最後になりましたが、多忙中にもかかわらずご来場いただきました観客の皆様をはじめ、開催にあたってご尽力くださいました関係者の方々に心からお礼申しあげますとともに、この演奏会を通じて、出演者の皆様が互いの交流をより一層深められ、今後ますます発展されることを心からお祈りいたします。

■ PROGRAM

第22回 東西四大学OB合唱連盟演奏会

2019年7月28日(日) フェスティバルホール

エール交歓

早稲田大学校歌

Old Kwansei

慶應義塾塾歌

Doshisha College Song

1st STAGE

稻門グリークラブ

男声合唱組曲 「僕の愛 あなたの夢」

1. しあわせのために
2. 約束の空へ
3. 夜の海の円舞曲
4. 僕の愛 あなたの夢

作詞：栗原 寛
作曲：大藤 史
編曲：森田 花央里
指揮：相澤 直人
ピアノ：森田 花央里

2nd STAGE

新月会

黒人靈歌

指揮：広瀬 康夫

1. Ain't-a That Good News ! (編曲 W.L.Dawson)
2. Deep River (編曲 H.T. Burleigh)
3. Nobody Knows De Trouble I See (編曲 L. De Paur)
4. If I Got My Ticket, Can I Ride ? (編曲 R. Shaw)
5. Were You There ? (編曲 H.T. Burleigh)
6. Set Down, Servant ! (編曲 R. Shaw)

INTERMISSION



3rd STAGE 慶應義塾ワグネル・ソサイエティーOB合唱団

Zigeunerlieder Op.103 (ジプシーの歌)

1. He! Zigeuner! よお！ ジプシーよ！
2. Hochgetürmte Rimaflut 高く波立つリマの流れよ
3. Wißt ihr, wann mein Kindchen 君達知ってるかい、僕の恋人が
4. Lieder Gott, du weißt 神さま、ご存じでしょう
5. Brauner Bursche führt zum Tanze 褐色の若者がダンスに
6. Röslein dreie in der Reihe 薔薇が三つ並んで
7. Kommt dir manchmal in den Sinn 君は時折思い出してくれるかい
8. Horch, der Wind klagt ほら、風が嘆いている
9. Weit und breit schaut niemand mich an どこへ行っても誰も見てくれない
10. Mond verhüllt sein Angesicht 月が顔を隠している
11. Rote Abendwolken 真っ赤な夕雲が

作詩 : Hugo Conrat
 作曲 : Johannes Brahms
 編曲 : Otto Wurf
 指揮 : 佐藤 正浩
 ソプラノ : 藤谷 佳奈枝
 テノール : 亀井 淳一
 テノール : 亀井 慶輔
 ピアノ : 前田 勝則

4th STAGE

クローバークラブ

男声合唱曲 「季節へのまなざし」

1. ひらく
2. のびる
3. みのる
4. ゆめみる

作詩 : 伊藤 海彦
 作曲 : 萩久保 和明
 指揮 : 小久保 大輔
 ピアノ : 木下 亜子

5th STAGE

合同演奏

多田武彦を偲ぶ

1. 柳河 ～男声合唱組曲「柳河風俗詩」より 作詩 : 北原 白秋
2. 作品第肆 ～男声合唱組曲「富士山」より 作詩 : 草野 心平
3. 雨 ～男声合唱組曲「雨」より 作詩 : 八木 重吉

作曲 : 多田 武彦
 指揮 : 山下 裕司
 テノール : 小貫 岩夫

男声合唱組曲「僕の愛　あなたの夢」

稻門グリークラブ

◆ 楽曲解説

1. しあわせのために

期待に満ち溢れた序章。三連符に乗せて、曲は穏やかに展開していく。この物語は誰と紡がれるのか？それは、他の誰でもない「あなた」とだ。そんな純粹で、まっすぐな言葉が胸を刺す。恋のはじまり。

2. 約束の空へ

疾走感ある楽章。曲は夜を駆け抜ける。
ジャジーなリズムと陽気なスキヤット。裏腹に言葉は重い。
人生、一寸先は闇。後戻りできないスリリングな旅そのもの。
それでも、先にある希望を信じて全力で走る。

3. 夜の海の円舞曲

悲しげなワルツ。テンポは心の波で揺らめき動く。
過去形の言葉に引きずられ、美しかった日々を必死で追いかける。
しかしふと気づく。もうもどらないのだと。
そんな感情の起伏が、風景に重なって過ぎ去っていく。

4. 僕の愛　あなたの夢

表題にあたる終曲。転調を含んだドラマティックな展開。
糸余曲折の先に二人は出会う。そして永遠を誓う。
「僕」にとって、言葉を尽くし切れない「あなた」との喜びがある。
幸福感に包まれて、物語は閉じる。

文責 小林 昌司

僕の合唱の師である辻正行先生が、「腹がふくれるわけでもないのに、楽しそうに目いっぱい歌うワセグリ」なんて、ニヤリとしながら語っていたことを思い出します。昔からの憧れであったと。

先日、早稲田大学グリークラブOB会のFacebookページに紹介されていた1993年第41回定期演奏会の映像のなかに、とっても幸せそうな先生の姿を見ることができました。先生、本当に大好きだったんですね。

今回、われらが同年代（と言いますか同学年）の星・相澤直人さんが『僕の愛　あなたの夢』にスポットを当ててくださり、稻門グリーの皆さまに歌っていただける。さらに、編曲者でもある森田花央里さんがピアノを弾いてくださる。なんとうれしいご縁でしょう。先生に思いつきり自慢したい気持ちです。

— 作詞 栗原 寛

稻門グリークラブの皆様へ、この度はこのような大きな演奏会で「僕の愛　あなたの夢」を歌ってくださり心より御礼申し上げます。私の亡き父は早稲田大学出身でしたので、このご縁にとても大きな喜びを感じております。「僕の愛　あなたの夢」は、ぜひ男声合唱で「ラブソングを歌ってほしい！」と思い作曲しました。作詞の栗原寛さんとピアノを弾いてくださる編曲の森田花央里さんとの楽しい制作期間を経て、2017年に駿河台俱楽部（明治大学グリークラブOB会合唱団）さんに初演していただきました。この度、相澤直人先生に指揮をしていただき、稻門グリークラブ様の素晴らしい歌声で、大阪にて新しい「僕愛」が誕生する奇跡と出会いに心より感謝申し上げます。

— 作曲 大藤 史

稻門グリーのみなさんとはじめての練習で感じたのは、充実した人生を送っていらっしゃる様子だったこと。（本当のところは私に知るべくもないのですが）仲間や家族に出会い、共に生きて、懸命に働きながらも、歌を愛する心を失わずに今日を迎えてること。いわゆる男声合唱らしいレパートリーを「アツイ男たち」として（？）歌ってきたこと。

彼らにとって、この曲との出会いは斬新なことかもしれません。

この曲にピアニストとして参加するのは初めてです。改めて感じた栗原さんの言葉の巧み。歌う彼らの人生の時間によって、言葉が真実味を増す。お二人の創作の過程で何度も推敲されたメロディと詩にはシンクロニシティがある。大藤さんのお人柄そのままのように、優しくあたたかで人の心にそっと触れるようなメロディ。これは歌手のために書かれた歌ではなくて、人々のために書かれた歌。彼ら自身の愛があふれだすような、はじめての稻門グリーさんの魅力を愉しみにしています。

— 編曲／ピアノ 森田 花央里

稻門グリーの皆さんと「いま」の歌を歌いたい、と思った。作品は世代を共にし「ふみくり」コンビとしての活動の幅を広げる、大藤さん作曲、栗原くん作詩の「僕の愛　あなたの夢」をチョイス。ピアニストは、この作品の編曲者でもあり、最もセッションしたいアーティストの一人でもあった、森田さん！「いま」風に言えば、胸アツである。早稲田魂にぴったりではないか。

練習は、合わせるために行うのではなく、ひとりひとりの身体の内側の奥深いところから「本音を表出する」ために行った。本音がやがて合っていくのが練習だと思うし、本音が共有されブラッシュアップされていくことは人生の一部を共にする仲間の証だとも思う。そしてそれは本番しかできないトテツモナイ演奏に繋がったりする。本日、自分の41回目の誕生日を熱演で飾りたいと思う。

— 指揮 相澤直人

1. しあわせのために

はるかかなたから ふりそそぐ陽に
つつみこまれ このなにげないひと日
べつべつに歩いてきた日々は 夢の中に過ぎ去り
樹々を吹き抜けるそよ風のように
うごきだした恋 まわりだした時計
それぞれの胸の奥
そっと灯る星を
ひとつずつ数えよう
いつの日も ふたりが輝いていられるように
ゆびをのばす先 ひろがっている
虹のかなた きっと約束の場所が
しあわせを探しにゆこう あなたと

2. 約束の空へ

夜をつきやぶり 間をきしませて
うごきはじめた Midnight express
迷い子のようにただよう真夜中
黒い鉄道の先は Mystery

もどかしくゆらめき
星のかけはまたたき
片道切符の暗い窓ごしの空

鈍い光をかえすみずうみ
風に波だつ水面の Star light
こころしずかにさわだって Alone in the night

誰も知らない扉がひらき
星の数ほどちらばる未来
手をのばしても届かない遠い空

いくつか夢のかたち
いくつも愛のかたち
願うほどまた遠ざかる
まだ見ぬあしたの Day light

たとえ時のはざまに落ち
いまは何も見えなくても
たどりつく先にはのひかるまなざし
遠くはるかな空の約束

3. 夜の海の円舞曲

遠い海のはてに眠るおもかげ
うしろすがた浮かぶ まなうらに
波の音にとけこむ むかしの淡い恋のおもいで はるか
ひとりきりで見つめる海
帰らない時間を
歌うようにたぐりよせる
波の円舞曲

かなしみの彼方にひびく潮騒
夜の海をとざす メランコリー

風の音がつれさる むかしの熱い胸の高鳴り 遠く
ふたり並び見つめた海
戻らない時間が
踊るように流れてゆく
風の円舞曲

夜に滲みだす鉛色の海
みはるかす先に
昏い海と空 まじわるところ
さざめきやまぬ このこころ

4. 僕の愛 あなたの夢

あなたと出会えたあの夏のきらめきが
まぶたを閉じればあざやかによみがえるから…
やがてめぐる季節 うつりゆく景色
いつまでも変わらないかがやき

一緒に歩いてゆこう
さし出した手を握り返す
たしかなぬくもり 伝わる鼓動が
僕の愛、あなたの夢
一緒に歩いてゆこう
ふたつの道がひとつにかさなる
約束のうた 誓いのことば
青空にとけこんだ あの日

朝のまばゆい陽 浮かびくる横顔に
僕は見つけだす かけがえのないやすらぎを

そっとひらく扉 すぎてゆく時間
いつまでも変わらないまなざし

いっしょに見つめる花のささやきを胸にかざったら
色あせぬ瞳 尽きせぬ思いが
僕の愛、あなたの夢
一緒に見つめる星のまたたきを胸の奥にしまって
永遠のうた 祈りのことば
この腕に抱きしめる つよく

「しあわせ」と「ふしあわせ」
合わせ鏡のひかり
いつの日も いつの日も
僕の愛、あなたの夢
かさねてゆく…

一緒に歩いてゆこう
さし出した手を握り返す
たしかなぬくもり 伝わる鼓動が
僕の愛、あなたの夢
一緒に歩いてゆこう
ふたつの道がひとつにかさなる
約束のうた 誓いのことば
この胸に抱きしめる あなたを

■ 2nd STAGE

黒人靈歌



◆ 楽曲解説

1. Ain'a That Good News ! (編曲 W.L.Dawson)

冠、豎琴、ロープなどは、新しい世界への旅立ちを象徴する品物で、黒人靈歌によく登場する（他に靴や翼などもよく出てくる）。沸き立つ喜びを強烈なシンコペーションでダイナミックに表現したアレンジが非常に印象的。この編曲は、オリジナルの靈歌が持っていたに違いない自然発生的で荒削りともいえるダイナミズムを、技巧を駆使しながらも完璧なまでに再現させた名編曲として世界的にも演奏頻度が高い。

2. Deep River (編曲 H.T. Burleigh)

モーゼに率いられたイスラエルの民がヨルダン河を越えてカナン（約束の地）へたどり着く物語は、黒人奴隸がわが身の情況に置き換えて歌うに最も相応しい。ヨルダン河を越えることは、自由の地へ行くことと同時に、現世の苦しみから解放されて天国へ行くことも表している。

現在のノースカロライナ州ギルフォード郡あたりは奴隸制時代、実際に“Deep river”と言う名の川があり、クエーカー・キリスト教徒の集会場があったといわれる。ある信仰深い奴隸が川を越えてきて、クエーカー教徒に救いを求めたことからこの曲ができたという。

3. Nobody Knows De Trouble I See (編曲 L. De Paur)

南北戦争後の解放奴隸や若いアフリカ系アメリカ人に対して教育を施す目的で設立されたフィスク大学の資金集めのために組織されたFisk Jubilee Singersの演奏で広まった曲の一つ。

「誰も自分の苦しみや悲しみを知らない」とあるが、「Nobody knows but Jesus」、すなわち主イエスはちゃんと分かっていてくださる、だから心を強く持って苦しみや悲しみにも耐えていける、そしていつか主イエスの元へ旅立つんだという救いと希望のメッセージが歌い込まれている。

4. If I Got My Ticket, Can I Ride ? (編曲 R. Shaw)

天国行きの福音列車へ乗るんだ！と歌う典型的コール&レスポンス形式によるゴスペル調の曲。ソロとのやり取りは次第に高揚していく二群のコーラスの掛け合いとなる。

5. Were You There ? (編曲 H.T. Burleigh)

イエスが十字架につけられたとき、お前はまだ傍観していたのではないか、と厳しい問いを突きつけられ、そのことを考えると震撼せざるにはおられない。奴隸たちの純粋な信仰心を嚴かに歌いあげた名曲中の名曲。

6. Set Down, Servant ! (編曲 R. Shaw)

神様と召使との対話形式で進んでいくが、これは主人と奴隸の関係に置き換えることも出来、神への呼びかけとみせかけて主人への抵抗を歌っているとも言える。長く白いローブ、靴、金のベルトなどは彼らが天国へ行く時に身に着ける品物である。

◆ 編曲者プロフィール

• William Levi Dawson (1899-1990)

アラバマ生まれ。ドーソンはTuskegee Instituteに1914年入学し、1927年にAmerican Conservatoryから音楽の学位を受けた。ドーソンはシカゴ市民交響楽団で第一トロンボーンを奏し、TopecaとKansas City の公立学校で教壇に立った。1931年、Tuskegee Instituteで職を得、そこで彼は合唱団を国際的に有名にした。1934年に作曲した「Negro Folk Symphony」はレオポルド・ストコフスキ指揮のフィラデルフィア管弦楽団で初演された。

• Henry (Harry) Thacker Burleigh (1866-1949)

ペンシルヴニア州エリー生まれ。祖父は奴隸で古い歌を孫に歌って聞かせたという。教養ある母親エリザベスから最初の音楽教育を受けた。1892年にニューヨークの国立音楽院の学位をとり、そこでチェコの作曲家ドヴォルジャークと出会い大きな影響を受けるとともに、ドヴォルジャークもバーレイの黒人靈歌の演奏からインスピレーションを得て彼の作品にその要素を取り入れた。

バーレイが国内そして国際的に有名になったのは黒人靈歌の編曲であり、ソロ、コーラス用に300曲近い作品を残している。

• Leonard Etienne De Paur (1914-1998)

ニュージャージー州サミット生まれの作曲者、合唱指揮者。コロムビア大学と音楽学校（後のジュリアード音楽院）を卒業後、ホール・ジョンソン合唱団の次席指揮者を務める。のち黒人劇場の音楽監督に任せられ、同じ年、歩兵師団に入隊した。そして海外勤務を希望して任せられたのが372連隊付だった。1945年初頭、この連隊の合唱団がハワイで特別演奏会を開催した際の成功により、同合唱団は連隊を離れ独自の活動を行うこととなった。

ここで正式にデ・ポー合唱団が誕生し、広大な地域にわたる演奏旅行が始まった。大戦後彼らは軍籍を離れたが、合唱団としてそのままデ・ポーの指導下に演奏旅行、ラジオ、テレビなどの活動を始め、至る所で成功を収め、1954年には日本でも演奏会を開いている。

• Robert Shaw (1916-1999)

カリフォルニア州レッドブラフ生まれ。1938年ボモナ大学卒業、4年の時グリークラブの指揮者となつたのがきっかけでフレッド・ワーリングに見出されニューヨークで経験を積む。1941年カレッジエイト・コラールを結成し、その水準の高さで世に認められるとなる。1949年、ロバート・ショウ合唱団を創設しアメリカ、ヨーロッパ各地にツアーワークと共に数多くのレコードを出した。同時にオーケストラの指揮活動も幅広く行い、1953-57年サンディエゴ交響楽団の音楽監督、1956-66年クリーヴランド管弦楽団の副指揮者、1967-88年アトランタ交響楽団音楽監督を務めた。

1. Ain'a That Good News !

いい知らせじゃないか！

I got a crown up in-a the Kingdom,
Ain'a that good news !

私は天国で冠をもらった
いい知らせじゃないか！

I'm a-goin' to lay down this worl',
Goin'a shoulder up-uh my cross,
Goin'a take it home-a to my Jesus,
Ain'a that good news !

私はもうこの世は捨てて
自分で十字架を背負って

それをイエス様のおられる故郷へ運ぶのだ

I got a harp up in-a the Kingdom
Ain'a that good news !

私は天国で豊琴をもらった
いい知らせじゃないか！

I got a robe up in-a the Kingdom
Ain'a that good news !

私は天国でローブをもらった
いい知らせじゃないか！

I got a Saviour in-a the Kingdom
Ain'a that good news !

私は天国で救い主と会った
いい知らせじゃないか！

2. Deep River

深い河

Deep river, My home is over Jordan.
Lord, I want to cross over into
campground.

深い河よ、私の故郷はヨルダン河を越えたところにある
主よ、私は向こう岸の集会所へ行きたいのです

Oh, Don't you want to go to that gospel
feast

That promis'd land where all is peace?

ああ、あなたもあの福音の宴に行きたくないか
全てが平和なあの約束の地へ

Oh, Deep river,
Lord, I want to cross over into
campground.

ああ、深い河

主よ、私は向こう岸の集会所へ行きたいのです

3. Nobody Knows De Trouble I See

誰も知らない私の悩み

Glory hallelujah
Oh, Nobody knows de trouble I see,
Nobody knows but Jesus.
Nobody knows de trouble I see,
Glory hallelujah.

主に栄光あれ

ああ、誰も私の悩みは知らない

しかしイエス様だけは知っていてくださる。栄光あれ

Sometimes I'm up, sometimes I'm down,
Oh yes Lord,
Sometimes I'm almost to de groun'
Oh yes Lord.

時には嬉しく（陽気に）時には悲しい（落ち込む）
時にはどん底まで落ち込む

If you should see me goin' long slow,
Oh yes Lord,
I've got my trials here below,
Oh yes Lord.

もし私の歩みが遅いのを見たら
まだここで試練を受けているから

If you git dere before I do,
Oh yes Lord,
Tell all my friends I'm comin' too
Oh yes Lord.

もし先に着いたのなら
友達に伝えてくれ 私もすぐに行くからと

4. If I Got My Ticket, Can I Ride?

切符が手に入れば乗れるのですか？

Lawd, if I got my ticket, can I ride ?
Ride away to the heaven that mornin' ?
主よ、切符が手に入れば乗れるのですか？
その朝に天国までいけるのですか？

Hear big talk of the Judgment Day,
You got no time to projick away !
Away by and by without a doubt !
裁きの日の噂が聞こえてくる。
ぐぐぐぐ考えてる時間はないぞ！
すぐにいこう！ 疑うことなんかない！

Jehovah will order his train about,
Clean out the world and leave no sin,
Tell me please, where have you been ?
神様は列車を用意してくれる。
この世の罪を残さずきれいにするために！
教えておくれ、なのに君はどこにいっていたんだい？

Lawd, if I got my ticket, can I ride ?
Ride away to the heaven that mornin' ?
主よ、切符が手に入れば乗れるのですか？
その朝に天国までいけるのですか？

Hear big talk of the Gospel Train,
You wanna get on it ?
Yeah, that's my aim !
福音列車の噂が聞こえてくる。
「君は乗りたいのかい？」
「ああ！もちろん！」

Stand at the station and patiently wait,
The train is comin' and it's never late !
So long comin' that it worried my mind
I thought it was late, but was just on time.
駅に立ってじっと待っていれば、
列車はきっとやってくるし、遅れることなんてない！
なかなかこなくて遅れているのかと思ったけど、
時間どおりに来たんだ。

Lawd, if I got my ticket, can I ride ?
Ride away to the heaven that mornin' ?
主よ、切符が手に入れば乗れるのですか？
その朝に天国までいけるのですか？

5. Were You There ?

あなたはそこに居たのか？

Were you there when they crucified my
Lord ?

Were you there ?

Oh! Sometimes it causes me to tremble.

彼らが主を十字架につけた時、あなたはそこに居たのか？
あなたはそこに？

ああ、しばしば私はそれを思うと震えてくるのだ

Were you there when they laid Him in
the tomb ?

In the tomb ?

Oh ! Sometimes it causes me to tremble.

彼らが主を墓に埋葬した時、あなたはそこに居たのか？

その墓に？

ああ、しばしば私はそれを思うと震えてくるのだ

6. Set Down, Servant !

座りなさい、しもべよ！

"Set down, servant !" "I cain' set down."
"I cain' set down, My soul's so happy dat
I cain' set down!"

「座りなさい、しもべよ！」「座ってなんかいられません」
「座ってなんかいられません。幸せ一杯で座って
なんかいられません！」

"My Lawd, you know dat you promise'
me a long white robe.

An' a pair of shoes."

"Go yonder angel, Fetch me a pair of shoes.
Place dem on a my servant's feet,
Now servant you set down"

「主よご存知でしょう、
あなたは私に長く白い上着と靴をくださると約束
されました」

「天使よ、靴を一足持ってきて私のしもべの足に
履かせてやれ。さあしもべよ座るのだ」

"My Lawd, you know dat you promise'
me a long white robe.

An' a golden waist band."

"Go yonder, angel, Fetch me a golden
waist band.
Place it roun'-a my servant's waist,
Now servant you set down"

「主よご存知でしょう、
あなたは私に長く白い上着と金の腰紐をくださると約束
されました」

「天使よ、金の腰紐を持ってきて私のしもべの腰
にまいてやれ。さあしもべよ座るのだ」

"Set down, servant!" "I cain' set down."
"I cain' set down, My soul's so happy dat
I cain' set down!"

"Set down!" "But Lawd, I cain' set down!"
"Set Down!" "Yeah, Lawd, But I cain'
set down."

"Set Down!" "Oh Lawd, I cain' set down!
My soul is so happy dat I cain' set down!"

「座りなさい、しもべよ！」「座ってなんかいられません。
幸せ一杯で座ってなんかいられません！」

「座りなさい！」「でも主よ、座ってなんかいられません！」
「座りなさい！」「はい、主よ、でも座ってなんか
いられません。」

「座りなさい！」「ああ、主よ、座ってなんかいられません！
幸せ一杯で座ってなんかいられません！」

Zigeunerlieder Op.103 (ジプシーの歌)



慶應義塾ワグネル・ソサイエティーOB合唱団

◆ 楽曲解説

ヨハネス・ Brahms (Johannes Brahms) は1833年5月7日にハンブルクで生まれた。コントラバス奏者である父から音楽の手ほどきを受け、7歳の時からコッセルにピアノを、後にその恩師マルクスゼンから教えを受ける。彼の作風は、その頃支配的であったリストやワーグナーらの新しい音楽とは異なり、ロマン主義ではあるがシューマン、ベートーヴェン、さらにはバッハの巴洛克様式をも加えた独自の様式であったと言える。

ブラームスの主要な管弦楽作品には、4つの交響曲、2つのピアノ協奏曲、『ヴァイオリン協奏曲』などがある。これらの作品は世界各地のオーケストラで、現在でも主要な演奏レパートリーとして取り上げられている。ただし、19世紀の音楽を特徴付ける交響詩には手を染めず、最後の10年間は管弦楽作品を全く作曲しなかった。

管弦楽作品以外では室内楽曲、器楽曲、声楽曲を数多く作曲しており、これらのジャンルがブラームスの作品の大半を占めている。最大の声楽の作曲家の一人であるという意見もあり、合唱と管弦楽のための『ドイツ・レクイエム』をはじめ、

300曲以上の歌曲や合唱曲を書いている。一方、ブルックナーと同様に生涯オペラを書くことはなかった。

ブラームスはハンガリーの民謡にも興味を示し、とりわけ1869年以降4集出版された『ハンガリー舞曲集』でも知られるとおり、ジプシーの旋律に愛着を示していた。歌曲としては、この『ジプシーの歌』作品103の11の四重唱曲が代表作である。『ハンガリー舞曲集』の方は編曲であり、作品番号も付されていないが、『ジプシーの歌』は歌詞を民謡集から採ったものの、音楽はブラームスのオリジナルである。(オリジナルは混声の四重唱もしくは混声合唱で歌われる。)

ブラームスは、ウィーンの商人フーゴー・コンラートがハンガリー民謡の詩から訳した15のドイツ語によるテキストを受け取り、1887年にそのうちの11篇に作曲した。全曲が4分の2拍子で書かれたこの歌曲集は、情熱的である一方、ときに感傷的な側面も合わせ持ち、親しみやすい旋律に溢れている。形式の面でも平易であるため、ブラームスの声楽作

品の中でも広く親しまれている。第2曲など『ハンガリー舞曲集』の世界を彷彿とさせるが、こうした様式の音楽は、今日ではハンガリー本来の民謡ではなく、都市化したジプシーたちの音楽であることが知られている。いわゆる「正統」な民謡収集は、20世紀に入ってバルトークやコダーリの手によって行われたが、その時代において何がハンガリーやジプシーの音楽にブラームスを駆り立てさせたのか、その想いをめぐらさずにはいられない。

なお慶應ワグネルではこれまでたびたびこの『ジプシーの歌』を演奏してきたが、佐藤正浩先生による指揮は今回が初めてとなる。



Johannes Brahms
(1833-1897)

Lyrics

1. He! Zigeuner!

よお！ ジプシーよ！

He, Zigeuner, greife in die Saiten ein,
spiel das Lied vom ungetreuen Mägdelein !
Laß die Saiten weinen, klagen,
traurig bange,
bis die heiße Träne netzt diese Wange !

よお、ジプシーよ、弦をかき鳴らせ、
不実な乙女の歌を奏でるのだ！
弦をすり泣き、嘆かせるのだ、
悲しげに 不安げに、
熱い涙がこの頬を濡らすまで！

2. Hochgetürmte Rimaflut

高く波立つリマの流れよ

Hochgetürmte Rimaflut,
wie bist du so trüb,
an dem Ufer klag' ich laut nach dir, mein Lieb !
Wellen fliehen, Wellen strömen,
rauschen an dem Strand heran zu mir;
an dem Rimaufier laßt mich ewig weinen nach ihr !

高く波立つリマの流れよ、
なんとお前はそんなにも陰気なんだろう、
岸辺で私は君のことを想い、声をあげて嘆き悲しんでいるのだ、わが愛しの人よ！
波は流れ去り、また私の方へ流れ来たりて、
岸辺で波音をざわめかせる。
リマの岸辺でいつまでもあの娘を想い、泣かせておくれ！

3. Wißt ihr, wann mein Kindchen

君達知ってるかい、僕の恋人が

Wißt ihr, wann mein Kindchen am allerschönsten ist ?
Wenn ihr süßes Mündchen scherzt und lacht und küßt.
Mägdelein, du bist mein, inniglich küß' ich dich,
dich erschuf der liebe Himmel einzig nur für mich !

君たち知っているかい、僕の恋人が一番美しく見えるのはいつか？
それは彼女の可愛い口がふざけ、笑い キスをする時なんだ。
乙女よ、君は僕のものだ、心をこめて君にキスを送るよ。
天は僕だけのために唯一人君を創ってくださったのだ！

Wißt ihr, wann mein Liebster am besten mir gefällt ?
Wenn in seinen Armen er mich umschlungen hält.
Schätzlein, du bist mein, inniglich küß' ich dich,
dich erschuf der liebe Himmel einzig nur für mich !

あなたたちは知っているかしら、私の恋人が一番素敵に思えるのはいつか？
それは彼が私を抱いてくれる時よ。
可愛い人よ、君は僕のものだ、心をこめて君にキスを送るよ。
天は僕だけのために唯一人君を創ってくださったのだ！

4. Lieder Gott, du weißt

神さま、ご存じでしょう

Lieber Gott, du weißt, wie oft bereut ich hab',
daß ich meinem Liebsten einst ein Küßchen gab.
Herz gebot, daß ich ihn küssen muß,
denk' so lang ich leb' an diesen ersten Kuß.

神様、ご存じでしょう、私が恋人に一度チップとキスしたこと。
どれほどしばしば悔やんでいるか。
心の声が彼にキスしなければ駄目よって言うんですもの、
生きている限りずっと私はこの最初のキスのことを思うでしょう。

Lieber Gott, du weißt, wie oft in stiller Nacht
ich in Lust und Leid an meinen Schatz gedacht.
Lieb' ist süß, wenn bitter auch die Reu',
armes Herz bleibt ihm ewig, ewig treu.

神様、ご存じでしょう、静かな夜更けにどれほどしばしば恋しい人の
ことを想って飲み、悲しんだか。
後悔することは辛いけれどそれでも恋は素晴らしいもの、
憐れな心は永遠に彼に誠実であり続けるのです。

5. Brauner Bursche führt zum Tanze

褐色の若者がダンスに

Brauner Bursche
führt zum Tanze sein blauäugig schönes Kind,
schlägt die Sporen keck zusammen, Csardasmelodie beginnt;
Küßt und herzt sein süßes Täubchen,
dreht sie, führt sie, jauchzt und springt!
Wirft drei blanke Silbergulden auf das Cimbal, daß es klingt.

褐色の若者が
舞踏会へ目の青い美しい乙女を連れていく、
若者が拍車を大胆に打ち鳴らし、ハンガリア舞踏が始まる。
彼はその可愛い娘にキスし抱きしめ、
ぐるぐるまわし、リードし、歓声をあげとびあがる！
シンバルにビカビカの銀貨を三つ投げると、音が鳴り響く。

6. Röslein dreie in der Reihe

薔薇が三つ並んで

Röslein dreie in der Reihe blühn so rot,
daß der Bursch zum Mädel geht, ist kein Verbot !
Lieber Gott, wenn das verboten wär',
ständ die schöne weite Welt schon längst nicht mehr,
ledig bleiben Sünde wär' !

ばらが三つ並んで真っ赤に咲いている、
若者が乙女の所へ行くのは別に禁ぜられたことではない！
神様、もしそれがいけないことならば、美しい広い世界は
もうとっくに無くなってしまっていたんだろう、
独身でいるなんて、罪悪だろう！

Schönstes Städtchen in Alfold ist Ketschkemet,
dort gibt es gar viele Mädchen schmuck und nett !
Freunde, sucht euch dort ein Bräutchen aus,
freit um ihre Hand und gründet euer Haus,
Freudenbecher leeret aus !

アルフェルトではケチケメートが最も美しい町、
そこには上品で感じのいい娘が沢山いる！
友よ、そこで自分たちの花嫁を探し出し、
求婚し家を建て（家庭を築き）、
喜びの杯を飲み干すのだ！

7. Kommt dir manchmal in den Sinn

君は時折思い出してくれるかい

Kommt dir manchmal in den Sinn, mein süßes Lieb,
was du einst mit heiligem Eide mir gelobt ?
Täusch mich nicht, verlaß mich nicht,
du weißt nicht, wie lieb ich dich hab';
lieb du mich, wie ich dich,
dann strömt Gottes Huld auf dich herab.

君は時折思い出してくれるかい、愛しい人よ、
君がかつて神聖な誓いをたてて僕に愛を誓ってくれたことを？
僕を裏切らないでおくれ、僕を捨てないでおくれ、
君は僕がどんなに君を愛しているか判っていない。
僕が君のことを愛するように、僕を愛しておくれ、
そうすれば神の恵が君に滔々と注がれるだろう。

8. Horch, der Wind klagt

ほら、風が嘆いている

Horch, der Wind klagt in den Zweigen traurig sach;
süßes Lieb, wir müssen scheiden: gute Nacht !
Ach, wie gern in deinen Armen ruhte ich !
Doch die Trennungsstunde naht, Gott schütze dich.

ほら、風が悲しげに枝々で嘆いている。
愛しい人よ、別れの時が来た、おやすみ！
ああ、君の腕の中で憩うのは何と心地よいのだろう！
だけどお別れの時間だね、神が君をお守り下さいますように。

Dunkel ist die Nacht, kein Sternlein spendet Licht;
süßes Lieb, vertrau auf Gott und weine nicht !
Führt der liebe Gott mich einst zu dir zurück,
bleiben ewig wir vereint in Liebesglück.

夜は暗く、星の光も届いて来ない。
愛しい人よ、神を信じるのだ泣いてはいけない！
敬愛する神がいつか僕を君の許へ連れ戻して下さると、
僕たちは愛の飲みの中で結ばれ永遠に離れる事はないのだ。

9. Weit und breit schaut niemand mich an

どこへ行っても誰も見てくれない

Weit und breit schaut Niemand mich an,
und wenn sie mich hassen, was liegt mir dran ?
Nur mein Schatz, der soll mich lieben allezeit,
soll mich küssen, umarmen und herzen in Ewigkeit.

遠く広く、どこへ行っても、誰も私を見ようとはしない。
彼らが私を嫌っても、それが何だというのだ？
私の恋人は常に私を愛してくれている、その彼だけが、
永遠に私にキスし、抱きしめ、愛撫してくれればいいのだ。

Kein Stern blickt in finsterer Nacht;
keine Blum' mir strahlt in duftiger Pracht.
Deine Augen sind mir Blumen, Sternenschein,
die mir leuchten so freundlich, die blühen nur mir allein.

闇夜にきらめいてくれる星は一つもなく、
私のために薰り高く華麗に咲いてくれる花も無い。
君の瞳だけが私にとっての花であり、星の輝きなのだ。
それはとてもやさしく輝き、私のためだけに咲く花なのだ。

10. Mond verhüllt sein Angesicht

月が顔を隠している

Mond verhüllt sein Angesicht,
stifses Lieb, ich zürne dir nicht.
Wollt' ich zürnend dich betrüben,
sprich, wie könnt' ich dich dann lieben ?

月が顔を隠している。
愛しい人よ、私は君に怒ってはいない。
怒って君を悲しませたりしたら、
言っておくれ、僕はどうやって君を愛すればいいのかを？

Heiß für dich mein Herz entbrennt,
keine Zunge dir's bekannt.
Bald in Liebesrausch unsinnig,
bald wie Täubchen sanft und innig.

君のために僕の心は熱く燃える、
そのことを一言も君に告白していないけど。
ある時は気が狂うほどに愛に酔いしれ、
ある時は小鳩のように穏やかで優しくなるんだ。

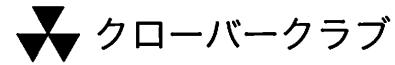
11. Rote Abendwolken

真っ赤な夕雲が

Rote Abendwolken ziehn am Firmament,
sehnsuchtvoll nach dir, mein Lieb, das Herze brennt;
Himmel strahlt in glüh'nder Pracht
und ich träum bei Tag und Nacht,
nur allein von dem süßen Liebchen mein.

真赤な夕雲が天空を行く。
愛しい人よ、君への憧れで一杯に心は燃え上がる。
天は燃えるように壯麗なまでに光り輝き、
日毎夜毎に私が夢見るのは、
愛しい人のことばかりなのだ。

男声合唱曲「季節へのまなざし」



この作品は昭和53年度芸術祭参加作品としてNHKの委嘱により伊藤海彦が詩作を、荻久保和明が作曲を施し、岩城宏之指揮・東京混声合唱団により放送初演された。その男声合唱版は混声初演よりおよそ8年後の昭和61年に早稲田大学グリークラブの委嘱により作曲者自身の手で編曲が施され、山田敦（当時学生指揮者）指揮・早稲田大学グリークラブにより同団送別演奏会にて初演された。

現在では日本の合唱音楽のスタンダードとして定着しており、東西四連周辺では昨年度慶應ワグネル定期における名演奏も記憶に新しい。

発表当時としては斬新だったであろうこの作品が先進性と普遍性を共に勝ち得ることができたのは伊藤による詩の共感性と奥行きもさることながら荻久保の作曲技法によるところが大きい。伊藤の描いた「見る」と「見えないもの」の発見¹、そして「見えないでいるもの」の怖ろしさや「見えてくる」ことの不幸²、さらには「私たちは自然の一部であるが、私たちの内部にもひとつの自然がある」、という季節へのまなざしを通して人生への問いかけを荻久保は多様な技法を用いて時間体験として再生産した。それは端的に言えば機能和声と非機能和声、周期性のあるリズムと断片的に素材化されたリズムをそれぞれ相対化あるいは並走させる手法であり、それらによって個々の音楽は屹立し各々の部分に明確なキャラクターが与えられた。またその手法はある意味で作曲当時の合唱音楽における破壊行為であったかもしれない。

しかしながら、一見その多様さに目を奪われるこの作品にあって、全体の統一感が損なわぬよう繊細な配慮を持って全曲を縦軸で貫く周到な計算もまた施されている。それは微に入り細に入り作品を機的に結び付けているのだが、特徴的なものを挙げるならば、

- ・冒頭4小節の「動機」
- ・時間経過としてのテンポ表示「Andantino」
- ・原詩「間奏」の各曲への挿入

となるだろうか。

半音の衝突による色彩を与えられた鮮烈な「見る対象」としてピアノにのみ表れる「動機」、多くは6連符のオステイナートを伴い自然そして生命の脈動を感じさせる「Andantino」、そして各曲において「見る対象」との距離の変化を克明に刻む「間奏」。それらが全曲を結ぶテーマを浮き彫りにする役割を担い、この作品は1本の巨大な作品としてのバランスを成立させているのである。

1. ひらく

上昇するエネルギーを湛えた鮮烈な「動機」から作品は幕を開ける。提示されている枠組み(As Dur・4/4)からは既にして自由な書法であるが、テンポ表示はここから「Andantino」である。6連符に載せた「Andantino」が“みえてくるみえない世界”に辿り着き頂点を迎えると「間奏」が「動機」を伴い挿入される。中間部ではテンポが変わり、古典的な手法と近代的なリズムの素材化を併用しながら拡大された音楽は3小節構造のロック

ビート・フガートとなり生命を謳歌する。色相と彩度のグラデーションの果て、“しろ”的先にある“くれない”的向こうで、再び音楽は「Andantino」となり穏やかに曲は閉じられる。

2. のびる

制御されたアレグロの苛立ちから本来のビートへと音楽はのびてゆく。彼方へのまなざしを美しいアカペラと「動機」が示すものの、統いて表れる「間奏」はやはり縛り付けられたまま。“鳥たちが翼をためす”挑戦のフェーズでは全曲中最速となるPrestoが与えられ、プログレッシヴロックと作曲者のベートヴェニズムが交錯する。再び向けられる彼方へのまなざしはこの曲唯一の「Andantino」だが、対峙するのは見知らぬ自分。また動き出す制御されたアレグロ。ままならぬ苛立ちと共に、音楽は未解決なまま次の曲へと進む。

3. みのる

時が実らせるのではなく“時が実る”という特徴的な導入に続く部分は男声版において最も大きな変更のあった箇所（アカペラになり調性も変更された）である。“実り”的代償としての“因われ”。何かを思い出すように音楽は「Andantino」となりさまざまな“実り”が描写される。問い合わせられる“ひとの心”的“実り”。挿入される「間奏」では「動機」は断片化されほとんど見えなくなってしまい、そして“季節は熟れやがて落ちる”先にある平安は最も遠い複調の和音と共に震んで消えていく。

4. ゆめみる

冒頭の回帰としての「動機」で始まるがその姿は変容している。持続音と人工的な音列で体温を排除した音楽、その中で言葉のみが調性を維持するバランス感覚によって浮き上がる。辿り着いた場所はやはり「Andantino」だがその姿は厳しく。迫る死のイメージの先に回帰する第1曲の「Andantino」ではかつて見たものと今見えるものが行き交い、同じく「動機」を伴い挿入される「間奏」もまたその姿を変容させる。

そして訪れる“ひとはこもりひとり夢見る”という言葉。以降の音楽に解説を差し挟むことはしない。あえて言うならばここでこの音楽を書くことができる事が作曲家荻久保和明の天才の証明であろう。“土の器”というこの作品中唯一の文明にして作曲者にとってキーワードとなる言葉と共に“季節へのまなざし”は閉じられる。

和声を破壊し、リズムを破壊しながらも、縦軸の構成力で文脈を共有させることを実現した「季節へのまなざし」。

何よりも大切なのは音列を破壊することなくメロディの美を残した荻久保の歌う者への「まなざし」ではないだろうか。…と、この作品を見つめている私のまなざしが濁っていなければ幸いである。

小久保 大輔

多田武彦を偲ぶ

・多田武彦さん（1930-2017）について

今から10年ほど前、大阪のクローバークラブは多田武彦さんに男声合唱組曲の委嘱をしました。その作品は「更紗模様」と名付けられ、2009年3月にいづみホールで無事お披露目できたのですが、その際、幾度となく電話でお話をさせて頂きました。最初の頃は私の合唱人生のことやら、今回の委嘱の経緯、どんな曲がいいのかといったご質問、あるいは昨今の合唱界についてのよもやま話がほとんどでしたが、少し私のことを気に入られたのか、その電話は週に2回になり、時間も2時間近く、話題はもっぱら音楽論となっていきました。と言っても私はもちろん生徒。多田先生直々の講義をマンツーマンで（それも電話代向こう持ちで）聴講するという、よく考えれば贅沢な時間でした。教科書は作曲をお願いしたときに頂いた『合唱練習の際の留意事項』（多田武彦著）というA4用紙28枚。その頃の先生は体調がすぐれず医者から外出を禁じられていて、「更紗模様」の指導も初演の舞台にもついにお越し頂くことはなかったのですが、電話の向こうの先生は実に雄弁かつエネルギー満々、時には身振り手振り交えて（想像ですが）歌いだすと止まらないといった風でした。本当に音楽を、合唱を愛している方だったのだと思います。

およそ男声合唱を少しでもかじったことのある人なら多田武彦という名前は知っているはずだし、その作品を歌つこともあるでしょう。全作品の内、ほとんどが「男声合唱組曲」というジャンルで占められ（その数なんと95）、ベテランともなれば組曲を20や30あるいは40、こなしている方も居られるに違いありません。この世界では彼のことを、決して呼び捨てではなく、尊敬と感謝の気持ちを持って「タダタケ」と呼びます。それほど私達グリーメンにはなじみ深い作曲家なのです。特筆すべきはその作曲活動が銀行に勤務しながらものであったこと。大学を卒業されたのが昭和28年、日本の全てが敗戦の痛みを引きずりつつ、昼夜を問わず働き、復興に勤しんでいた時代。「ゆとり」なんて言葉はどこを探しても見つからない時代であり、銀行業務は相当に多忙を極めたことと思われます。そんな中、時間を作り銀行の図書室でテキストになる詩を書き写し、その詩にメロディを付け和音を重ねる。楽譜に仕上げる。コピー機やパソコンなど、便利なツールにあふれている現代では想像もつかない時間と努力があったことでしょう。



合同演奏

作風は「春夏秋冬・花鳥風月・喜怒哀樂・起承転結」が巧みに取り込まれている詩を選び、山田耕筰先生の教え「詩に寄り添うように」を心がけ、「多田節」と言われる抒情味あふれる旋律に自然な和音進行が流れる。時に讃美歌のような清らかさがあり、涙もろい演歌になったり懐かしい唱歌の香りがしたり。いずれにせよ男声合唱を知り尽くした曲作りが特徴です。

本日のステージでは数ある中から「名曲中の名曲」を選りすぐって演奏します。

「柳河」～男声合唱組曲「柳河風俗詩」より

作曲家・多田武彦の名前が初めて世に出た曲。昭和29年の全日本合唱コンクール課題曲の佳作。「柳河風俗詩」は北原白秋の抒情小曲集「思ひ出」の中の連作詩。廃れゆく故郷、水郷「柳河」を想う白秋の哀愁を、見事に「多田節」が奏れます。

「作品第肆」～男声合唱組曲「富士山」より

「富士山」は組曲としての第二作。処女作「柳河風俗詩」発表の後、師の清水脩から「スケールの大きな曲を」という指導を受け、書き上げた曲。全曲を演奏するには相当の体力が要る。この「第肆」は「川面に」で始まる心平には珍しい『うららかな詩』（草野心平本人の談）テーマは詩人の愁いと富士の絶対性の対比ですが、この組曲の中では砂漠のオアシスのような存在。

「雨」～男声合唱組曲「雨」より

作曲を始めて10年ほどが経ち、本人曰く『三年近いブランクと迷い』の末に『結果はともかく、私が、今、真に書きたいと思った曲』が、組曲「雨」である。特にその終曲であるこの「雨」は『詩と曲は今後私がつらいことにぶつかった時にも私をなぐさめ、（中略）私が死ぬ瞬間にも、私がしづかに死んでゆける鎮魂曲となることであろう』と多田武彦自身が初演のメッセージに書き記している。

最後に… 多田武彦さんがお亡くなりになられて未だ1年半。電話で音楽論を熱く語っていたのが、まだついこの間のような気がします。（哀悼の意を込めて）

山下 裕司



指揮者：相澤 直人 ◆ 稲門グリークラブ

1978年東京生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科・指揮科の両科で8年間の研鑽を積み、在学中より演奏活動を始める。2007年に「あい混声合唱団」の立ち上げと同時に音楽監督へ就任し、幅広い活動を展開。特に古典から現代に至る邦人作品において、その解釈や表現力に高い評価を得ている。現在、あい混声合唱団、女声合唱団 ゆめの缶詰、AZsingersなど、10以上の団体で音楽監督、常任指揮者を務める他、客演指揮者としての招聘も多い。

作曲家としても活躍中で、多くの作品が出版されている。これまでに第1回東京国際合唱コンクールや第80回NHK全国学校音楽コンクールの課題曲制作を担当。また、ドラマ「表参道高校合唱部！」(TBS)では、代表作「ぜんぶ（詩：さくらももこ）」が使用され話題となった。

日本各地で講習会講師やコンクール審査員を務める他、台湾、上海、韓国から演奏家及び講師として招聘されるなど、国内外に留まらず活動中。

著書に「合唱エクササイズ アンサンブル編」1～3巻、「同 ニュアンス編」、「同 指揮編」1～2巻（共著）。JCDA日本合唱指揮者協会、及び東京都合唱連盟理事。ACDAアメリカ合唱指揮者協会会員。ニューヨーク合唱フェスティバル・シニアアドバイザー。洗足学園音楽大学声楽コース、及び作曲コース非常勤講師。AizawaNotes, LLC 代表。



指揮者：広瀬 康夫 ◆ 新月会

神戸に生まれる。関西学院高等部を経て関西学院大学経済学部を卒業、グリークラブでは学生指揮者を務める。1987年より関西学院に勤務し、グリークラブをはじめ多くの合唱団の指導にあたると共に、全日本合唱連盟等の講師、審査員を務める。1999年BHS(Barbershop Harmony Society)に登録し、日本でのバーバーショップハーモニーの普及に努め、カルテットやソリストとしても活動する。故北村協一氏に指揮法を、大久保唱男氏、井上和世氏に声楽を、Egisto Matteucci氏に教会音楽及び合唱指導を師事。現在、関西学院グリークラブ技術顧問・指揮者、新月会副会長・指揮者、コール・セコインデ常任指揮者、金沢メンネルコール客演指揮者、グリークラブ香川技術顧問、九州フレッシュメンコア・テクニカルアドバイザー、男声合唱協会JAMCA個人会員、平成指揮者十人の会同人、バーバーショップカルテットSTARGAZER及び混声カルテットKALEIDOSCOPE主宰。



指揮者：佐藤 正浩 ◆ 慶應義塾ワグネル・ソサイエティーOB合唱団

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。ジュリアード音楽院ピアノ伴奏科修士課程修了。

1992年、サンフランシスコ・オペラのオーディションに合格、専属ピアニストとして研鑽を積む。1995年、ケント・ナガノ氏の招きでリヨン国立歌劇場の首席コレベティートルに就任し、2つの世界初演を含む20を超える作品の公演に参加し、多くの指揮者、歌手から絶大な信頼を得る。同時に指揮者として活動を開始し1999年、イギリス・ダーティントン音楽祭で「イドメネオ」を指揮しデビュー。翌2000年には再び同音楽祭に招かれ「ナクソス島のアリアドネ」を指揮したほか、新国立劇場で「オルフェオとエウリディーゼ」を指揮し日本デビューを果たし、一躍脚光を浴びる。

その後も日生劇場「カルメン」、新国立劇場「トスカ」、藤原歌劇団「愛の妙薬」、東京オペラプロデュース「放蕩者のなりゆき」、いずみホール「ラヌスへの旅」等を指揮し注目を集め。東京室内歌劇場「人間の声」、広島オペラルネッサンス「カルメル会修道女の対話」、「カルメン」、東京芸術劇場「ドン・カルロス」(仏語版日本初演)、「サムソンとデリラ」、「真珠採り」など、フランスオペラの指揮に対する評価は高い。

これまでに、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢、大阪センチュリー交響楽団、広島交響楽団等を指揮、また、自身の主宰するオーケストラ "Les Champs-Lyrics"、The Opera Bandを設立し活動している。愛知県立芸術大学講師、昭和音楽大学大学院講師、慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団常任指揮者。



指揮者：小久保 大輔 ◆ クローバークラブ

’98年東京音楽大学器楽科卒業。指揮を桐田正章、汐澤安彦の各氏に、トランペットを林昭世氏に師事。在学中よりアマチュアオーケストラの指導にあたり、2000年より東京文化会館オーケストラフェスティバルにおいて新日本交響楽団を指揮。2001年、横浜カントーレ公演オペラ「毒か薬か物語」「俊寛」を指揮。同年、20世紀音楽の研究・演奏団体「ガレリア」を設立、2004年からはプロ吹奏楽団「ガレリアウインドオーケストラ」としても活動を展開させた。2009年より劇団四季において「ウェストサイド物語」「サウンド・オブ・ミュージック」「オペラ座の怪人」を指揮。

現在、マルティナショナルプラスアンサンブル、法政大学アカデミー合唱団音楽監督。横浜ルミナス・コール常任指揮者。鎌ヶ谷フィルハーモニック管弦楽団、東京農業大学全学応援団吹奏楽部、藤沢福音コール、ラスベート交響楽団各指揮者。



ピアノ：森田 花央里 ◆ 稲門グリークラブ

東京藝術大学作曲科卒業。第24回朝日作曲賞、第1回ハンナ作曲賞。《鐘》:2014年度全日本合唱コンクール課題曲。《草の夢》:男声合唱団 東京リーダーターフェル1925創立90周年記念事業公募最優秀作品。

近作:《春の手》(教育芸術社) / 組曲《三味線草》(ブレーン) / 《石像の歌》(CANTUS ANIMAE) / 児童合唱組曲《くまモン》(熊本県立劇場、全音楽譜出版社) / 《歳月》(音楽之友社) / 《ひかりの世界からの手紙》(東京混声合唱団) / 《風の記憶》(同名CD)が、東洋ライス「金芽米」CMに起用。/など。

編曲提供: harmonia ensemble a cappella collection (キングレコード) / IL DEVU (日本コロムビア) / BS TBS名曲アルバム / 山田和樹アンセムプロジェクト / アンサンブル金沢、名古屋フィル、日本フィルへのオーケストラアレンジ / など。

ジャズピアノを、故・辛島文雄の師である田村勝彦氏に師事。ジャズピアニストとして舞台「祝女～shukujo～」season2にて、YOUと共に演じた。



ピアノ：前田 勝則 ◆ 慶應義塾ワグネル・ソサイエティーOB合唱団

山口県に生まれる。1998年東京学芸大学教育学部芸術課程音楽専攻卒業。2001年東京藝術大学大学院音楽研究科修了、修了時にNTTドコモ奨学金を授与される。ピティナ・ピアノコンペティションデュオ部門特級最優秀賞受賞をはじめとして、多摩フレッシュ音楽コンクール、日本室内楽コンクール、吹田音楽コンクール、大曲新人音楽祭コンクール、かずさアカデミア音楽コンクールなどに上位入賞。また、NHK-FM「土曜リサイタル」、東京文化会館新進音楽家デビューコンサート、ABCフレッシュ・コンサート、日演連推薦／新人演奏会など、多くの演奏会に出演。大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、ニューフィルハーモニー交響楽団と協演。現在、ソロ、室内楽、及び声楽・合唱のピアニストとして活発な演奏活動を繰り広げている。



ソプラノ：藤谷 佳奈枝 ◆ 慶應義塾ワグネル・ソサイエティーOB合唱団

香川県出身。東京藝術大学卒業、同大学大学院修了。アカンサス賞、同声会賞を受賞。イタリア国立パルマ音楽院首席卒業。平成17年度友愛ドイツトコンクール2位。第37回イタリア声楽コンクールソ・ソプラノ特賞。第14回日仏声楽コンクール2位。第76回日本音楽コンクール2位、岩谷賞(聴衆賞)を受賞。日本では、サイトウ・キネン・フェスティバル松本にて、山田和樹指揮『火刑台のジャンヌ・ダルク』聖母女、小澤征爾指揮『こどもと魔法』で唯一の日本人キャストとして安楽椅子、コウモリ役で出演、同作CDがグラミー賞受賞。東京春音楽祭ではマレク・ヤノフスキ指揮『ラインの黄金』フライア、『ワルキューレ』オルトリンド、『神々の黄昏』ノルン3を歌いNHK交響楽団と共に演じた。他にはデスピーナ、スザンナ、ドンナ・アンナ、ツェルリーナ、ロザリンデ、ミカエラ、ラウレッタ、ミミ、ムゼッタ、グレーテル、ジルダ、ヴィオレッタなどを演じる。イタリアのスボレートにて『秘密の結婚』、トーレ・デル・ラゴにて『愛の妙薬』、ペザロにて『ランスへの旅』、ペルージャ、アッシジにて『蝶々夫人』、ベルガモにて『ラ・チエッキーナ』、パルマにて『結婚手形』、ドイツのユーバーキングにて『コジ・ファン・トゥッテ』に出演。また『レクイエム』『戴冠ミサ』『第九』『メサイア』『グローリア・ミサ』等のソリストも務める。2018年はミッコ・フランク指揮、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の『こどもと魔法』、マレク・ヤノフスキ指揮、NHK交響楽団の『第九』ソプラノ・ソロにて出演した。

これまでに中野勝美、中村義春、大島洋子、故・朝倉蒼生、市原多朗、藤丸崇浩、ピエール・ヴァレー、ノルマ・ファンティーニ、ジュリアーナ・パンツァの各氏に師事。

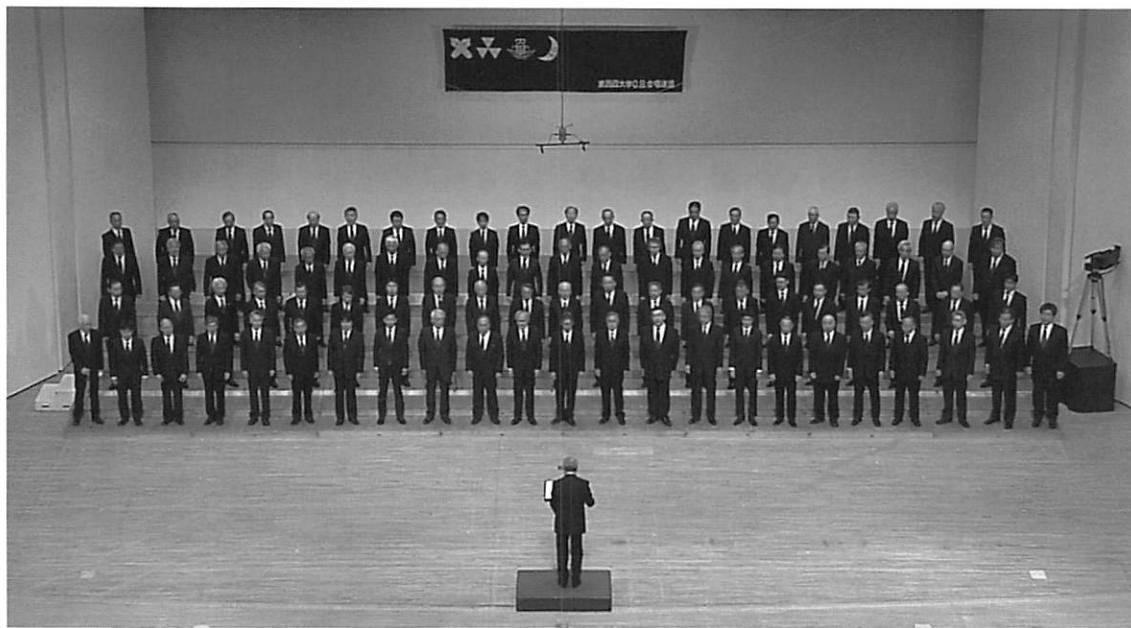
よんでん文化振興財団の奨学生、ローム・ミュージック・ファンデーションの在外研究生、奨学生。香川県より文化芸術新人賞、四国電力よりよんでん芸術文化奨励賞、第58回グラミー賞において、クラシック部門「ベスト・オペラ・レコーディング」賞を受賞。



ピアノ：木下 亜子 ◆ クローバークラブ

京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学大学院修了。ピアノを中谷弘、宮澤功行、神西敦子の各氏に、チェンバロを春山操氏に師事。学部在学中、第4回ピアノフェスティヴァル(学外コンサート)等に出演。京都芸術祭デビューコンサート出演。'95年独・マタイザー夏期講習において声楽マスタークラスの伴奏ピアニストをつとめる。'97年釧路音楽協会高後賞受賞。'98年青山財団よりバロックザール賞を受賞。'99年イーストマン音楽学校夏期セミナー'99 in 浜松において伴奏ピアノクラスを受講。Jean Barr教授に師事。'04年ジョイント・リサイタル開催。現在合唱伴奏・歌曲伴奏・室内楽などにおいて活動を行っている。大阪コレギウム・ムジクムピアニスト。

稻門グリークラブ



■ PROFILE

早稲田大学グリークラブOB会は1952年(昭和27年)に発足し、今日では、OB相互の親睦を図りつつ、早稲田大学グリークラブの活動を支援するとともに、音楽活動を通じアマチュア合唱音楽の健全な発展に寄与することを目的に、活動しています。現時点の早稲田大学グリークラブのOB総数は約1600人です。

音楽活動においては、東京稻門グリークラブ、大阪稻門グリークラブ、横浜稻門グリークラブ、稻門グリークラブ・シニア会、早稲田大学グリークラブOBメンバーズ、俱楽部グリーなどの各OB団体があり、それぞれに単独の演奏会を持ち、更に合唱祭、コンクール、演奏旅行、各種依頼演奏、CD制作…、といった活動を楽しんでいます。

「稻門グリークラブ」はOB会が合唱活動を行う際の合唱団名で、常設の合唱団ではありません。OB会主催の演奏会、当東西四大学OB合唱連盟演奏会、東京六大学OB合唱演奏会の際に、OB会内に実行委員会を立ち上げ、前述の各合唱団員そしてOB全体に広く声をかけて参加者を募り、その都度結成いたします。

今回の稻門グリークラブのステージは、平成20年代卒業の若手OB

からの発案により相澤直人先生をお招きし、「僕の愛 あなたの夢」の編曲をされた森田花央里先生にピアノをお願いいたしました。

本日演奏する男声合唱組曲「僕の愛 あなたの夢」は、稻門グリークラブのメンバーが日頃歌っている男声合唱曲とは全く発想が異なり、ミュージカル、芸能、ポップス系の感性が必要とされます。キャッチャーなメロディーラインの素敵な曲揃いなだけに、暗譜することだけではなく譜面を超えた表現が求められます。そして「甘く切ないラブソング=男女の恋模様」ですので、上辺だけなぞつただけで終わってしまっては、味気ないものになってしまいます。相澤、森田の両先生のご指導に加え、作曲の大藤史先生、作詞の栗原寛先生にも練習場にお越しいただき、メンバー一人ひとりが自分なりに曲と向き合い、解釈や世界観をキチンと持って表現できるよう、練習を重ねてまいりました。

本日のステージでの最年長は85歳、最年少は22歳。その差は63歳ではありますが、青春時代の甘く切ない思い出を胸に抱いたメンバーの現時点(何歳であろうと)での想いが、お聴きいただく皆様に伝わればと願っております。

■ MEMBERS

Top Tenor

真下 武夫	1961	杉谷 道男	1969	佐藤 宗治	1979
長沢 譲	1961	日和佐省一	1971	坂田 耕治	1980
清水 實	1963	鈴木 孝	1971	清水 稔夫	1980
加藤 治信	1963	阿知波茂樹	1973	佐藤 拓	2003
関 孟重	1969	市橋 信男	1975	橋本 哲也	2019

Second Tenor

津田 實	1957	千葉 繁男	1972	田中 規之	1986
鎌田 龍兒	1960	楳 信人	1973	山内 隆史	1991
館野 美久	1961	伊東 哲也	1975	近田 修一	1994
白井 猛	1963	木村 寛之	1978	佐藤 彰紘	2012
小堀 勝	1964	横田 均	1980	徳増 基祐	2012
弥勒 誠之	1968	原田 和彦	1980	中川 曜登	2015
大浦 亮一	1969	井上 靖夫	1981	藤田 稔吏	2019
大山 重雄	1970	杉野 耕一	1984		

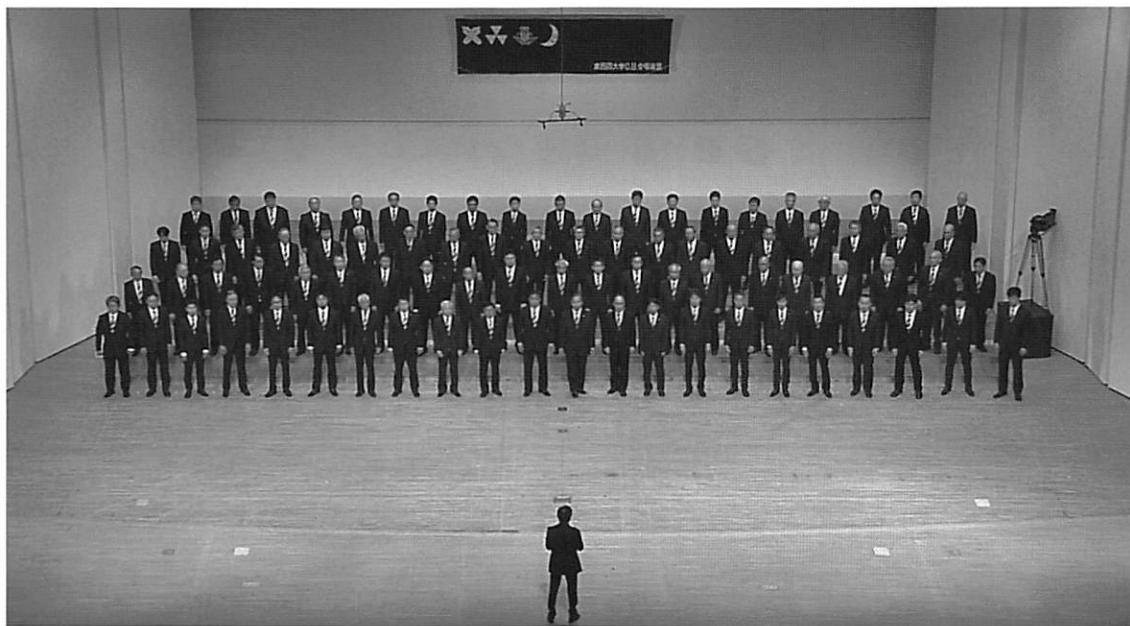
Baritone

徳田 浩	1956	藤澤 行雄	1972	大部 孝広	1979
田中 一成	1962	林 幹夫	1973	山本 広士	1980
島崎 憲利	1965	佐久間 裕一	1974	林 秀樹	1984
今澤 哲朗	1970	多奈部 純一	1974	近藤 剛広	1985
山本 雄二	1970	大谷 恒久	1974	西澤 知彦	1989
高垣 健	1971	近藤 芳明	1977	村上 政道	1991
熊谷 恒人	1972	小岩 寿樹	1977	濱野 将廉	2002
星 賢太郎	1972	吉原 淑之	1978	阿久津 拓也	2017

Bass

辻田 行男	1962	高田 勝郎	1974	東松 寛之	2012
西川 新八郎	1963	北尾 直樹	1974	内村 駿介	2012
清水 卓爾	1965	柿沼 郭	1978	望月 俊	2012
阿部 良行	1966	福島 敬	1980	折橋 翔太	2014
山岸 敏夫	1971	安井 俊正	1981	太田 裕也	2015
江連 孝雄	1973	山崎 哲	1981	小林 昌司	2017
溝田 俊二	1973	道浦 俊彦	1984	藤本 卓弘	2019
森山 耕一	1973	三浦 信	1994		
川島 基成	1973	松島 慎司	2003		

新月会



■ PROFILE

1934年の9月、関西学院グリークラブOB数名が現役グリークラブを支えることを目的として神戸で会合をもち、OB会として発足、関西学院の校章をとって『新月会』と命名されました。

そして、11名のメンバーにより合唱団として歩みを進めるに当たり、林雄一郎を指揮者に選び、週一回の練習を開始しました。これは現在の大阪と東京での練習として受け継がれています。

今日、会員数は約1,600名(物故者を含む)の大世帯となり、その中からは山田耕作、由木康、津川主一、林雄一郎、北村協一等の優れた音楽家を輩出している一方で、多くの会員が各方面の合唱団において、指導者として音楽文化の普及と向上にたゆまぬ努力を続けています。また、関西学院グリークラブの支援にも力を注ぎ、技術・運営両面で強力なバックアップ体制を築いています。

昨年7月1日に開催された「第7回全日本男声合唱フェスティバル in 伊豆の国」において、Robert Shaw曲集から3曲を演奏(辻伸高 指揮)し、バッカス賞を受賞しました。

■ MEMBERS

Top Tenor

井上 勝博	1959	西垣内 清悟	1979	古賀 準一	1989
西 哲夫	1964	井上 哲治	1980	辰 信太郎	1989
厚地 秀昭	1965	中田 稔	1980	長尾 雅典	1989
吉田 克紘	1965	谷 重樹	1982	芦田 紘一	2002
勝部 正嘉	1966	河田 勝	1983	伊藤 晋平	2004
森田 正純	1966	坂口 和彦	1983	津口 雅哉	2006
漆崎 公義	1968	若井 敬	1984	加藤 元気	2017
森本 賢志郎	1970	吉田 進一	1985	嶋崎 裕基	2018
江里口 和博	1976	安井 照幸	1986		
宇都宮 義憲	1979	小立 浩司	1987		

Baritone

杉本 正和	1961	渡邊 博之	1976	恵谷 篤嗣	1985
福角 和彦	1964	福光 聰	1979	八木 徹	1985
赤松 正昭	1966	藏岡 隆	1980	田井中 豊喜	1986
小池 義郎	1967	広瀬 康夫	1980	竹内 靖	1987
西川 康夫	1967	伊藤 雅之	1983	田中 琢馬	1988
田中 一行	1970	池永 明	1984	三島 和美	1988
山本 日出男	1970	太田 直宏	1984	井上 善博	1989
永田 幸雄	1971	辰井 哲	1984	西條 誠一	1994
北野 恵三	1974	谷口 芳正	1984	辻 伸高	1999
秋國 仁孝	1976	津田 耕一	1984	森本 裕樹	2007
黒河内 誠	1976	椋田 哲男	1984		

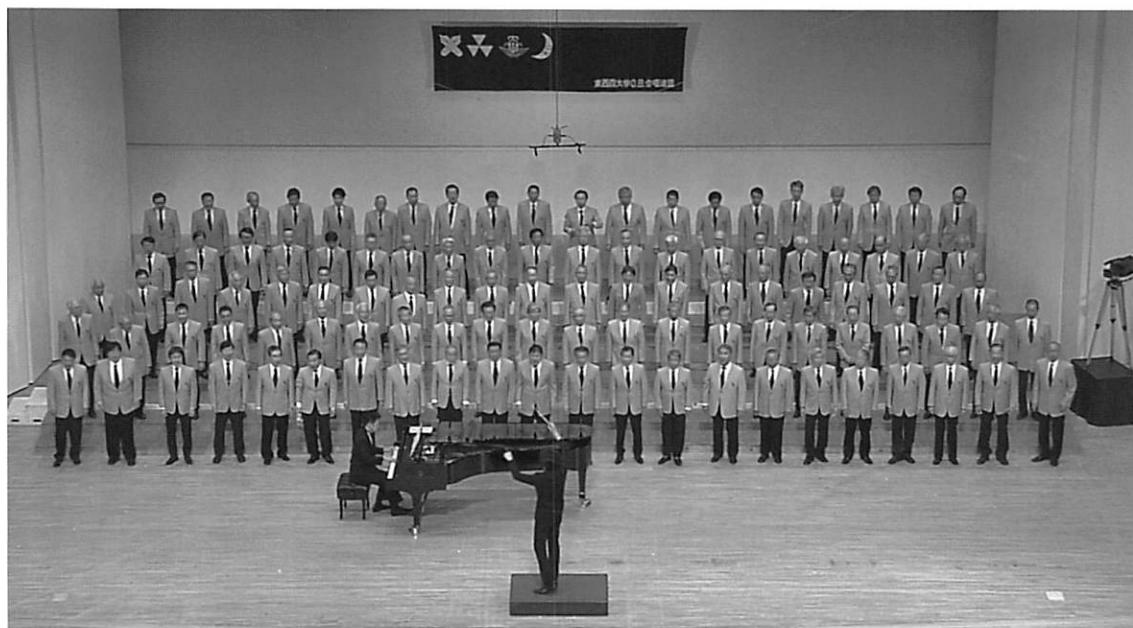
Second Tenor

菅沼 範治	1961	吉本 耕治	1975	村田 浩之	1984
小野 和彦	1966	坊 佳憲	1977	富田 久康	1988
小林 敏次	1966	中野 吉弘	1978	岡本 慶輝	1991
酒井 邦彦	1967	岡部 義久	1980	平田 誠一郎	1998
谷上 克美	1967	中島 晋	1980	奥 大輔	2000
谷口 詔彦	1967	今西 章	1981	木村 雄一郎	2004
津田 克邦	1967	泊 雄一郎	1981	村田 牧人	2004
金井 吉光	1974	木田 雅夫	1982	隈 寛昭	2010
三宅 剛	1975	橋本 尚樹	1984	桑本 貴之	2019

Bass

福島 一晃	1960	飛鷹 誠	1973	石崎 隆造	1984
福本 喬	1961	古坂 安志	1976	永合 幹弥	1984
山口 修三	1961	村田 和彦	1976	前田 昌男	1984
室谷 龍	1962	原 健	1977	津田 良司	1985
川村 輝夫	1964	山口 文雄	1978	原田 昌宜	1986
吉田 忠章	1965	多田 雄一	1979	佐藤 英朗	1988
村上 勝	1967	中井 三夫	1979	長野 博志	1988
尾崎 和義	1968	藤田 孝	1980	吉谷 浩一	1988
永井 忠	1968	西村 直人	1982	矢橋 洋	1999
由本 欽路	1968	石田 一郎	1983	清水 崇弘	2013
倉田 秀昭	1969	寺田 裕之	1983	中村 駿翔	2013
福田 晴彦	1969	山田 真也	1983		

慶應義塾ワグネル・ソサイエティーOB合唱団



■ PROFILE

慶應義塾ワグネル・ソサイエティーは、ドイツの大作曲家R.ワグナーを敬慕する塾生が集って1901年(明治34年)に発足しました。ワグネルは創立後、オーケストラに、合唱に幅広く活発な活動を続け、戦前には、日本のクラシック音楽界は「上野の音楽学校(官)と慶應のワグネル(民)」の両輪によって支えられたと言われています。

発足以来、男声合唱団とオーケストラが一緒になって活動をしていましたが、戦後女声合唱団が加わり、現在では、オーケストラ・男声合唱団・女声合唱団の3団体それぞれが独立した活動をしています。2011年(平成23年)にはワグネル創立110年ということで、3団体の現役・OB・OGが一堂に集い、特別演奏会を開催しました。OB合唱団は、男声合唱団の卒生有志により、1953年(昭和28年)に結成され、以来今日まで紆余曲折はありましたが継続的に絶えることなく活動を続けています。OBの仲間には、男声コーラスグループの最高峰であるダークダックス、またプロのオペラ歌手として堀内康雄、大久保光哉、谷口伸、そしてジャズコーラスユニッ

ト・ジャミンゼブのスティープ(仲光甫)などがいます。現在1200名を超える男声合唱団OBのうち、常時80名以上が「OB合唱団」に参加しており、週1回定期的に練習を行っています。また、関西在住のOBも定期的に大阪にて練習を重ね、OB四連のほかに定期演奏会にも一緒にステージに臨んでいます。2003年(平成15年)11月には東京芸術劇場にてOB合唱団創立50周年記念演奏会を開催。2017年10月には第6回ガラコンサート(ステージ上の同窓会)を開催しました。また、本年10月13日には、ワグネルフェスト2019と題し、OB・現役・高校のワグネル男声合唱3団体が集い、合同ステージでは、ワグネルOBオーケストラとの共演でワーグナーオペラを中心に「オペラ合唱曲集」を演奏します。

本日演奏するブラームスの「ジプシーの歌」(男声合唱版)は、OB四連では第6回、第14回に続いて16年ぶり3回目の演奏になりますが、佐藤先生の指揮では初めてになります。ソプラノの藤谷佳奈枝先生をお迎えし、佐藤先生の指揮による新たな「ジプシーの歌」をお楽しみください。

■ MEMBERS

Top Tenor

小田澤 克明	1961	久富 有道	1977	角 本 雅宣	1985
下田 博郎	1961	永井 幸雄	1978	角 本 雅宣	1985
大山 忠一	1964	清水 豊	1979	角 本 雅宣	1988
丸山 修扶	1964	新倉 靖博	1979	角 本 雅宣	1996
高谷 豊	1965	白子 幸夫	1980	角 本 雅宣	1996
岡本 雅臣	1966	及川 岳彦	1982	角 本 雅宣	1997
小嵐 正昭	1968	田幡 克介	1983	角 本 雅宣	2003
宮本 光男	1970	亀井 淳一	1984	角 本 雅宣	2019
堀池 雄三	1973	高橋 和宏	1984		
原 久夫	1974	山崎 修	1984		

Second Tenor

公森 光郎	1962	松井 津	1969	野口 潤	1981
田村 稔章	1962	中川 忠男	1970	野口 泰広	1981
本城 和治	1962	蒲地 隆	1973	吉住 泰也	1984
佐藤 剛一	1963	伊東 健光	1974	今井利浩	1984
鈴木 信一郎	1963	今井田 邦男	1975	加納繁	1985
猪原 龍吉	1964	崎家 静	1975	古満一夫	1985
日野 忠彦	1964	阿久津 哲夫	1976	中田 朗	1985
佐藤 紘紘	1965	吉村 光生	1976	山香 泰介	1988
田所 忠夫	1965	月原 英郎	1978	中里 昭夫	1996
清田 正隆	1967	高階 厚史	1980		

Baritone

倉知 恒	1960	木根 修	1968	高橋 二也	1977
池田 寛	1961	木根 修	1968	井藤 晶達	1978
山村 信	1962	木根 修	1968	上田 達也	1978
藤山 紀	1962	木根 修	1968	桑田 介徳	1980
宇賀 宇佐	1963	木根 修	1968	田尾 雄一	1982
岡本 足	1964	木根 修	1968	長尾 康雄	1983
早瀬 伸	1964	木根 修	1968	伊藤 平弘	1983
齊藤 信	1965	木根 修	1968	澤田 昭男	1984
坂本 征	1965	木根 修	1968	藤川 慶洋	1984
竹内 照	1965	木根 修	1968	山口 洋淳	1984
内田 靖	1965	木根 修	1968	澤藤 三木	1986
森田 和	1965	木根 修	1968	日野 隆	1977
米田 幸	1966	木根 修	1968	森 誠	1977
北澤 基	1968	木根 修	1968	小林 賢	1977

Bass

杉野 茂	1954	大槻 光	1969	田 阿波	1981
棚田 俊	1961	仁志 田	1972	塩田 正敏	1981
小貫 吉	1962	信男	1972	船和 田	1983
白石 昭	1962	修二	1973	橋博 一	1983
久保 鑑	1963	雄二	1973	神堺 隆	1984
中橋 昭	1964	昌秀	1975	高橋 浩	1984
中山 英	1964	秀介	1976	林慎一	1985
田川 藤	1965	俊介	1979	藤保 坂	1987
掛川 舜	1965	勉	1979	高橋 行	1987
芳遠 菲	1965	易	1979	牧田 尚	1987
高橋 雅	1968	資	1979	田敏尚	1987

クローバークラブ



■ PROFILE

同志社グリークラブが創立115年を迎える今年、クローバークラブも創部65年を迎えます。

1954年(昭和29年)開催の同志社グリークラブ創部50周年記念演奏会に、グリークラブOBが大勢賛助出演したことをきっかけに、OB合唱団が発足、『クローバークラブ』と命名されました。

普段は、東京クローバークラブ、大阪クローバークラブ、東海クローバークラブ、同志社グリークラブOBシンガーズ(通称: DOBS)として、別々の活動を行っておりますが、当演奏会開催の際には、その他地区メンバーも含め一堂に会して、『クローバークラブ』として、オステすることになります。様々な地域・世代に関係なく、ただ、同志社グリークラブの歌・音楽が好きなOBが集まって歌います。

今回も、第1回OB四連参加メンバーがオステします。今年春に卒業したばかりのOBもオステします。年齢差ほぼ『クローバークラブ』歴史年数と同じです。

前回 OB 四連に続き、小久保大輔先生に指揮いただきます。荻久保作品の「キセマナ」を小久保先生の下、木下亜子先生のピアノとともに、このメンバーでどの様に歌い上げますか、乞うご期待!

■ MEMBERS

Top Tenor

河野 賢太郎	1961	鈴木 恒一	1981	林 克己	1993
影田 武道	1966	豊田 尚紀	1984	福田 研二	1994
北村 徹男	1966	西山 熱	1984	長谷川 裕也	2014
小室 泰司	1966	三宅 厚志	1987	安村 真也	2015
池田 研一	1967	石井 元博	1988	後藤 大介	2016
鹿野 勝	1967	八幡 諭	1988	東 大生	2017
澤井 浩一	1967	松本 千尋	1989	加納 雄太	2018
東 英達	1970	廣島 映一	1990	小窪 圭知	2018
新井 克次	1975	新井 光明	1991	森 一就	2019
小林 茂	1977	小貫 岩夫	1991		
徳山 康彦	1978	川口 晃司	1991		

Baritone

門田 耕一	1955	川上 貴裕	1968	梅田 隆司	1988
下津 啓誠	1961	山下 裕司	1977	新井 正	1990
森本 潔	1961	弘瀬 嘉夫	1978	竹内 正	1991
村田 由高	1961	福澤 敬	1979	田村 昌宏	1991
山田 英二	1961	梶浦 義人	1980	竹内 圭介	2003
村西 耕爾	1966	北尾 俊明	1982	高田 秀平	2014
植松 康男	1967	奥野 和敏	1987	鈴木 崇大	2015
白井 孝	1967	松本 裕士	1987	西垣 友裕	2016
西村 肇	1967	山口 明彦	1987	宮本 真生	2019
遠藤 好俊	1968	吉岡 康彦	1988	八木 和貴	2019

Bass

吉田 庄之助	1954	吉本 孝夫	1969	片岡 和彦	1985
寒河江 正	1957	今藤 恵証	1975	武内 和朋	1988
松村 時男	1960	山内 規生	1976	山本 徹也	1990
盛田 恕正	1961	稻熊 裕之	1978	市之瀬 崇	1994
田中 惺	1962	松本潤一郎	1978	佐野 泰弘	1994
大原 康弘	1966	山田 浩二	1979	石井 隆昭	1999
片桐 陽	1967	千代澤修一	1980	松本 崇	2003
柳原 高志	1968	山田 辰也	1980	小渕 崇裕	2014
神谷 洋司	1968	芦田 直幸	1982	谷口 充弘	2016
坂下 知司	1969	筒井 隆文	1982	村井 夏生	2018
坂東 憲治	1969	鋒山 琢磨	1984	奥山 達矢	2019

Second Tenor

新矢 起大	1959	大崎 保則	1975	瀬戸 正己	1989
松村 紘一	1963	伏村 淳二	1976	田中 祐之	1989
牧野 章造	1964	奥田 茂弘	1981	柄木 義博	1989
畠 恵郎	1965	池田 英生	1983	池田 祐一	1991
小龜 豊	1966	辻 透	1985	小林 啓	1993
岩谷 誠之	1967	齋藤 斎	1986	周藤 真	1993
荒井 直	1968	高梨 純	1987	森下 貴夫	1994
松本 公郎	1969	奥村 圭司	1988	八尋 秋彦	1994
橋本 晴海	1974	吉田 照彦	1988	平谷 有祐	1996

■ CONCERT INFORMATION



早稲田大学グリークラブ／稻門グリークラブ

九州演奏旅行 現役

2019年8月22日(木)～25日(日)

■ 8月22日(木) 熊本県立劇場 演劇ホール／17:00 開演 ■ 8月23日(金) 長崎市民会館／17:00 開演
■ 8月24日(土) 佐賀市文化会館／17:00 開演 ■ 8月25日(日) 福岡FFGホール／14:30 開演

岐阜演奏旅行 現役

2019年8月31日(土) ■ 八百津町ファミリーセンター 大ホール

上海演奏旅行 現役

2019年9月22日(日)～25日(水)

稻門祭 OB

2019年10月20日(日) ■ 早稲田大学

第67回定期演奏会 現役

2019年12月7日(土) ■ 東京芸術劇場 コンサートホール

第69回送別演奏会 現役

2020年2月13日(木) ■ 杉並公会堂 大ホール

第69回東京六大学合唱連盟定期演奏会 現役

2020年5月2日(土) ■ 府中の森芸術劇場 どりーむホール

第11回東京六大学OB合唱連盟演奏会 OB

2020年5月31日(日) ■ 東京芸術劇場 コンサートホール

第69回東西四大学合唱演奏会 現役

2020年6月28日(日) ■ 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

- 早稲田大学グリークラブ <http://www.wasedaglee.com>
- 稲門グリークラブ <http://waseglee-ob.com>



関西学院グリークラブ／新月会

関西学院グリークラブ120周年記念フェスティバル OB 現役

2019年9月29日(日) ■ 関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

第74回関西合唱コンクール 現役

2019年10月13日(日) ■ 東リいたみホール(伊丹市立文化会館) 大ホール

上智大学グリークラブOB合唱団 新月会 交歓演奏会 2019 OB

2019年11月17日(日) ■ 第一生命ホール

第72回全日本合唱コンクール全国大会 現役

2019年11月23日(土・祝) ■ ロームシアター京都 メインホール

関西学院グリークラブ第28回高槻コンサート OB 現役

2019年12月21日(土) ■ 高槻現代劇場 中ホール

120周年記念 第88回関西学院グリークラブリサイタル OB 現役

東京公演 2020年2月8日(土) ■ すみだトリフォニーホール 大ホール

兵庫公演 2020年2月23日(日) ■ 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

第69回東西四大学合唱演奏会 現役

2020年6月28日(日) ■ 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

- 関西学院グリークラブ <http://www.kg-glee.gr.jp>
- 新月会 <http://www.kg-glee.gr.jp/index.pl/ob/>



慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団／OB合唱団／志木高校

WAGNER FEST 2019 [OB] 現役 志木高

2019年10月13日(日) ■すみだトリフォニーホール 大ホール／13:30 開演

第144回定期演奏会 [現役]

2019年12月15日(日) ■東京芸術劇場 コンサートホール／18:00 開演(予定)

ワグネルファミリー・スプリングコンサート [OB] 現役 志木高

2020年4月上旬

第69回東京六大学合唱連盟定期演奏会 [現役]

2020年5月2日(土) ■府中の森芸術劇場 どりーむホール

第11回東京六大学OB合唱連盟演奏会 [OB]

2020年5月31日(日) ■東京芸術劇場 コンサートホール

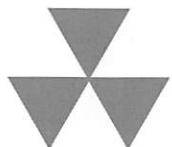
第69回東西四大学合唱演奏会 [現役]

2020年6月28日(日) ■兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

OG合唱団定期演奏会(賛助出演) [OB]

2020年7月12日(日) ■紀尾井ホール

○ 慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団 & OB合唱団 <http://www.wagner-society.org>



同志社グリークラブ／クローバークラブ

第25回同立交歓演奏会 [現役]

2019年8月21日(水) ■寒梅館ハーディーホール

TAKASAGO夢舞台～時空を超えて～(友情出演) [現役]

2019年8月25日(日) ■兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

安中教会コンサート／東京・大阪クローバークラブ [OB]

2019年10月12日(土) ■群馬県安中市 日本基督教団 安中教会

バッカスフェスタ／DOBS2020(旧名 同志社グリークラブOBシンガーズ) [OB]

2019年11月3日(日) ■東リいたみホール(伊丹市立文化会館) 大ホール

第55回全同志社メサイア演奏会 [現役]

2019年12月21日(土) ■京都コンサートホール 大ホール

第115回同志社グリークラブ定期演奏会 [現役]

2020年2月16日(日) ■京都コンサートホール 大ホール

第115期卒団生のためのフェアウェルコンサート [現役]

2020年2月29日(土) ■寒梅館ハーディーホール

京都合唱祭 [現役]

2020年6月6日(土)～7日(日) ■ロームシアター京都

第69回東西四大学合唱演奏会 [現役]

2020年6月28日(日) ■兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

Regular concert by DOBS2020／DOBS2020(旧名 同志社グリークラブOBシンガーズ) [OB]

2020年9月21日(月・祝) ■大阪NHKホール

○ 同志社グリークラブ <http://www.gleeclub.jp>

○ クローバークラブ <http://www.d-gleeclub-ob.jp>



■ STAFF

○ 稲門グリークラブ

市橋 信男・今澤 哲朗・道浦 俊彦

○ 新月会

赤松 昭正・中島 晋・前田 昌男

○ 慶應義塾ワグネル・ソサイエティーOB合唱団

近藤 誠・長尾 雄平

○ クローバークラブ(幹事団体)

瀬戸 正己・豊田 尚紀・西山 純・平谷 有祐

創作割烹「北新地 福の根」



北新地本店: 06-6345-1016
大阪市北区堂島1-5-38フォーシーズンズビル1F
北新地別館: 06-6347-4580
大阪市北区曾根崎新地1-2-10 キヤノンプラザビル1F

福の根グループ総料理長。坂根久人(元 神田川料理長)の心の料理をご堪能下さい。
※1997年27歳の若さでテレビ番組「料理の鉄人」に185人目の挑戦者として出演。

マシンション管理・ビルメンテナンス は任せください!

快適な暮らしを創造する



アーカスクリエイト株式会社

代表取締役 滋野雅之 (早稲田大学理工学部 昭和63年卒)

〒541-0053 大阪市中央区本町4-7-12

Tel: **06-6268-1222** <http://www.acus-create.co.jp>



弁護士法人
中央総合法律事務所

<http://www.clo.jp/>

弁護士 岩城本臣 (早稲田大学 昭和44年卒)

弁護士 加藤幸江 (早稲田大学 昭和44年卒)

弁護士 森真二 (早稲田大学 昭和46年卒)

【大阪事務所】 〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目10番2号 幸田ビル11階

TEL 06-6365-8111 FAX 06-6365-8289

【東京事務所】 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目1番7号 NBF日比谷ビル11階

TEL 03-3539-1877 FAX 03-3539-1878

【京都事務所】 〒600-8008 京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町8番 京都三井ビル3階

TEL 075-257-7411 FAX 075-257-7433

不動産・動産に関する資産評価を通じて、
トータルコンサルティングサービスをご提供いたします。

【不動産鑑定評価】
株式会社 財産プランニング研究所 <http://www.z-plan.jpn.com/>

<大阪オフィス> 〒541-0041 大阪市中央区北浜1-5-5 大阪平和ビル6階
TEL: 06-6229-0050(代) FAX: 06-6229-0051
<豊中オフィス> 〒560-0011 豊中市上野西1-10-7
TEL: 06-6854-0002(代) FAX: 06-6849-3355

【ABL・動産評価】
株式会社 ソリューション・ジャパン
<http://www.solution-j.co.jp/>



眼鏡メガネ

SINCE 1895

+

ipsilon

i

OPTICAL-SALON



株式会社ザイマックスサラ

仕事を通じて、
快適な環境を社会に提供しませんか？

時給 950 円～1,100 円

梅田・本町など大阪市内に勤務地多数

女性活躍中

【お問い合わせ】株式会社ザイマックスサラ 関西支社
大阪府大阪市北区堂島 1-1-5 ザイマックス梅田新道ビル 7F

☎ 06-6457-0717 (平日 9:00～18:00)

採用HPからの応募も受付中！



清掃スタッフ募集中!!



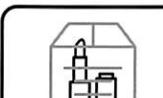
品質一筋、一切の妥協を許さない
伝統の風味を詰め合わせた逸品です。



自然の宝

宝海苔

本社 〒577-0016 大阪府東大阪市長田西1丁目4番7号
TEL 06-6789-8001(代) FAX 06-6789-8183



化粧品
パッケージ
工場一貫生産



大昇印刷株式会社



本社・工場 〒578-0983
大阪府東大阪市吉田下島12-15
東京営業所 〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-12-14
虎ノ門マスターズ 3F
海外拠点 http://cosmetic-package.net/
ベトナム ホーチミン市

TEL 072-962-5301-3
FAX 072-964-2621
TEL 03-6550-9555
FAX 03-6550-9522

代表取締役社長 松本裕士
同志社グリークラブ 昭和62年卒
同志社校友会 大阪支部 理事

第22回東西四大学OB合唱連盟演奏会プログラム

発行：東西四大学OB合唱連盟
編集：松本 裕士・芝田 美穂 印刷：大昇印刷株式会社

日本音楽著作権協会 (出)許諾第1907457-901号



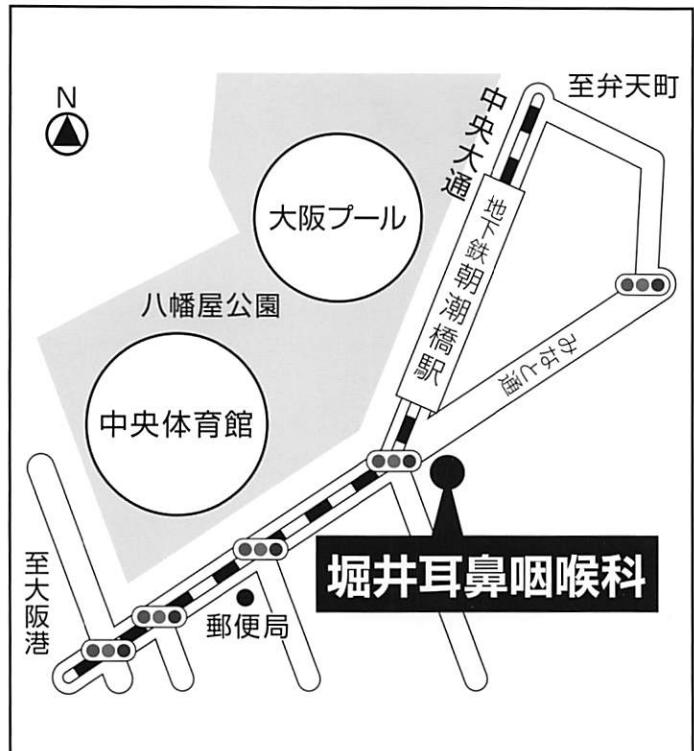
地下鉄 朝潮橋駅すぐ
耳鼻咽喉科・アレルギー科
医療法人
堀井耳鼻咽喉科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9:00 ～12:30	●	●		●	●	●	
午後3:00 ～6:30	●	●		●	●		



堀井耳鼻咽喉科

<http://www.horii-ent.jp> 大阪市港区池島1-1-20
06-6572-4658



Supra is Back

代表取締役社長 小西康仁（昭和52年商学部卒）
ネットトヨタニューリー北大阪
06-6863-0611
〒561-0854 大阪府豊中市稻津町2丁目4番1号 <http://www.netznewly.co.jp>



味なふれあ
ぎようさんい
ありますん

浪花ろばた 八角

おかげさまで
八角は創業49年

これからも皆様に愛される
ろばた焼店を目指して頑張ります！



梅田店	梅田D DハウスB1F	TEL : 06-6376-2881
千里中央店	せんちゅうパル1F	TEL : 06-6831-0701
千里セルシー店	セルシービルB1F	TEL : 06-6833-1288
光明池店	サンピア1F	TEL : 072-299-8008
大名古屋店	大名古屋ビルヂング3F	TEL : 052-433-1548
横浜店	横浜東ロポルタB1F	TEL : 045-453-6828
川崎店	川崎アゼリアB1F	TEL : 044-245-1828

ご来店お待ちしております

白鹿
HAKUSHIKA
JAPAN 1662



灘・西宮市 辰馬本家酒造株式会社 <https://www.hakushika.co.jp/>

飲酒は20歳になってから。お酒はおいしく適量を。飲酒運転は絶対にやめましょう。
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響するおそれがありますので、気をつけましょう。

小貫岩夫 テノールリサイタル 2019

イタリアの風に吹かれて



【大阪公演】

8月3日(土)

open 13:30 start 14:00

会場○大阪倶楽部

ピアノ○阪本朋子

入場料○4,000円
(全席自由)

【東京公演】

10月1日(火)

open 18:00 start 18:30

会場○渋谷区文化総合センター大和田

さくらホール

ピアノ○多田聰子

入場料○4,500円
(全席指定)

後援○公益財団法人東京二期会

大阪音楽大学<幸楽会>

NPO 法人 音楽で日本の笑顔を

チケットのお申込み
お問い合わせは…

小貫 Tel&Fax.03-3321-2411

✉onuki@skyblue.ocn.ne.jp

♪ つくりました♪
 楽器を弾く女性が♪
 安心して暮らせる
 セキュリティマンション



充実した音楽家ライフをサポートします。

パインウエスト夙川

PINE WEST ♪ SHUKUGAWA

各戸に完備

音のヤマハの防音室
アビテックス

HOME ALSO K
アパート・マンションプラン

住所：西宮市屋敷町 13-11
鳴尾御影線「森具公園」交差点を西へ 50m 北側（さそう病院の東 100m）
阪神「香櫞園」より徒歩 5 分、阪急「夙川」より徒歩 12 分、JR「さくら夙川」より徒歩 10 分

お問合せ・見学受付

090-4815-2469 (西村) 平日 18:00~22:00
土休日 9:00~22:00

<http://www.pinewest.jp>





すし・和食・ご宴会



ここに響くおもてなし。

季節を映す旬の逸材を手間ひま惜しまず
こころ入れの料理と酒でおもてなし。

大阪・京都・東京・神戸・奈良・和歌山——がんこグループ

宴会ご予約承り中

がんこフードサービス株式会社／〒532-0025大阪市淀川区新北野1丁目2-13 (明治安田生命ビル8階)
TEL (06) 6308-2288 (代表) URL:<http://www.gankofood.co.jp>



プロセスチーズのトップブランド、Q・B・Bです。
チーズは、人の体を創る土台となるタンパク質、
骨格となるカルシウムがたっぷりの食品。
からだの発育を助けるビタミンAもたっぷり。
だから、例えば朝食に、パンと一緒に、サラダに、など、
毎日食べていただくのがなにより。
いのちをつくる、すこやかさをつくる。
生きることに直結している。
必要だからおいしい、それがチーズです。

おいしいって、生きること。

Q・B・B



六甲バター株式会社

宝塚
歌劇

Takarazuka Revue
105th
anniversary

阪急阪神東宝グループ

幕が上がる、夢がはじまる。

TAKARAZUKA *Revue*



©宝塚歌劇団

宝塚大劇場 東京宝塚劇場

阪急宝塚駅下車

(営業時間/10:00~18:00 水曜定休)

JR有楽町駅、東京メトロ・都営地下鉄日比谷駅下車

(営業時間/10:00~18:00 月曜定休)

●お問い合わせ TEL.0570-00-5100

※一部の携帯電話、IP電話などからはご利用いただけません。

[宝塚歌劇公式ホームページ] <https://kageki.hankyu.co.jp/> [宝塚歌劇公式携帯サイト モバイルタカラヅカ] <http://sp.takarazuka.tw/>



いつまでも残る、
ひとときの至福。

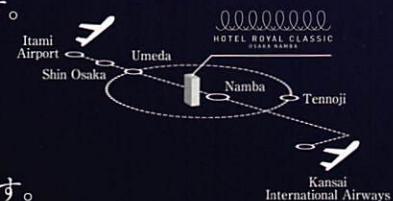
畠山愛梨

時を、
つなぐ。

CONCEPT

長年、なんばの街で愛されてきた「新歌舞伎座」の意匠を継承した、ホテルロイヤルクラシック大阪。その意匠だけでなく、存在感や息吹までも継承することで、過去・現在・未来へと時をつなぎ、心をつなぎ、いつ行っても変わらない安らぎといつ行っても変わらないおもてなしをご提供いたします。

ホテルロイヤルクラシック大阪。
そこは、なんばの中心にありながら、少し違った時の流れを感じる、上質な大人の空間です。



ROYAL CLASSIC OSAKA
& MUSEUM HOTEL

2019.12 GRAND OPEN

2019年12月 グランドオープン

ROYAL CLASSIC OSAKA
& MUSEUM HOTEL

ロイヤルクラシック大阪
ミュージアム ホテル

開業準備室

大阪市中央区久太郎町3-5-27 Blcビル7F TEL:06-6210-5150

ホテル予定地

大阪市中央区難波4-3-3 ホテル代表電話 TEL:06-6633-0030(9月1日より)
<https://hotel-royalclassic.jp/>





第25回同立交歓演奏会

2019 summer concert

1st Stage

立教大学グリークラブ女声
女声合唱のための組曲

「子猫物語」

作詩：谷川俊太郎 作曲：松下耕
指揮：近藤すみれ

3rd Stage

同志社グリークラブ
男声合唱組曲

「雪明りの路」

作詩：伊藤整 作曲：多田武彦
指揮：村津耕平

2nd Stage

立教大学グリークラブ男声
男声合唱組曲集

「そのひとがうたうとき」

作詩：谷川俊太郎 作曲：松下耕
指揮：有澤哲矢 ピアノ：内木優子

4th Stage

同立合同ステージ
混声合唱組曲

「若葉のうた」

作詩：みなづきみのり 作曲：石若 雅弥
指揮：伊東恵司 ピアノ：矢吹直美

2019年8月21日(水) 開場・18:00 開演・18:30

同志社大学室町キャンパス寒梅館ハーディーホール

全席自由 入場料¥1,000- 未就学児の御入場はご遠慮願います。

チケット

同志社グリークラブ公式HP

[\[http://www.gleeclub.jp/\] にて](http://www.gleeclub.jp/)

お問い合わせ

同志社グリークラブ
立教大学グリークラブ男声
立教大学グリークラブ女声

吉本 泰 090-2226-2423
丸山 聰士 080-8833-4797
宮下 真由香 080-4463-3887

後援・京都府合唱連盟 / 関西合唱連盟 / 文化庁 文化力



関西から
文化力
POWER OF CULTURE

yoshimototai@gmail.com
sato916wanshan@docomo.ne.jp
tiptopchurro@yahoo.cxo.jp



風
光
力

120周年記念フェスティバル

We are Kwansei!



関西学院中学部グリークラブ

関西学院高等部グリークラブ

関西学院ウィメンズ・グリークラブ

関西学院グリークラブ

新月会

【男声合同ステージ】

「莊嚴ミサ」A.デュオパ

【混声合同ステージ】

ウボイ伝承100周年記念ステージ

指揮／広瀬康夫

2019年9月29日(日)

開場／13:30

開演／14:00

入場無料



関西学院中央講堂

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

阪急電車今津線「甲東園駅」「仁川駅」より西へ徒歩約12分。
(大阪から阪急神戸線で約30分、同じく神戸三宮から約25分、ともに西宮北口駅で乗り換えて6番ホームまたは7番ホームから宝塚方面へ。)
「甲東園駅」よりバスで約5分、「関西学院前」下車。

*会場には駐車場がございませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。

*満席の場合はご入場いただけない場合がございます

*未就学児童のご入場はご遠慮ください。

関西学院中学部グリークラブ



中学部グリークラブは1947年、旧制中学部グリークラブの流れを受け創部されました。1960年代頃までは、男子校であったにもかかわらず、ボーイソプラノを組み入れ混声合唱の形態で演奏するという特色ある活動もしていました。和歌山の南部や滋賀の近江兄弟社などへ演奏旅行に行く等、幅広い活動にも取り組んでいました。

2012年の中学部共学化に伴って、男声合唱団から混声合唱団となり、新たな歩みを始めました。同じく、混声合唱団として出発した高等部グリークラブとも、機会に応じて共に活動し、兵庫県合唱祭には中高合同で出演をしています。最近では、運動部を引退した3年生も多くメンバーに迎え、まずは、合唱の楽しさを経験し、それを生涯の友としてくれることを願って、入門的な活動を心がけています。

関西学院高等部グリークラブ



高等部グリークラブは旧制中学部グリークラブの伝統を受け継ぎ1948年に創部され、今年で72年目を迎えます。2015年度からは共学化に伴い女性メンバーが加わりました。現在は創部以来守ってきた男声合唱だけでなく混声合唱にも取り組み、昨年度開催された関西合唱コンクールでは銅賞をいただきました。

今年度も年明け1月に定期演奏会「ファミリーコンサート」を予定しております。演奏をお聴きくださる皆様に喜んでいただけるよう、練習に励んでいます。

関西学院ウィメンズ・グリークラブ

関西学院ウィメンズ・グリークラブは2018年4月に創設された女声合唱団です。現在大学2年生と1年生で「Through Music」をモットーに活動しております。昨年のグリークラブフェスティバルで公式デビューさせていただきました。これからも皆様に知つていただき、音楽を届けられるように努めてまいります。2回目となる今回も心を込めて演奏させていただきます。

関西学院グリークラブ



関西学院グリークラブは、関西学院創立から10年後の1899(明治32)年、神戸市郊外の原田の森(現在の王子公園付近)に誕生し、以来現在まで120年間にわたり活動を継続している日本で最も長い歴史を持つ男声合唱団です。音楽家の山田耕筰、林雄一郎、北村協一をはじめ、経済界にも多くの著名な人材を輩出しています。

コンクールにおいては戦前の競演会を含め1963年までに全国大会に18回出場、招待演奏2回など輝かしい実績を残しました。2018年度までの13年間で全国大会に12回出場し9年連続の金賞受賞するなど、常に日本の合唱界をリードし続けています。

時代とともに学生の気質は変化する一方、その長い歴史の中で代々受け継がれてきたものが、クラブモットーである「メンタルハーモニー」です。部員一人ひとりの精神的調和を目指すことで生まれる独自のハーモニーは「関学トーン」と呼ばれ、今日に至ってもなお、多くの人々に愛されています。その精神を柱に、限られた時間の中で一つひとつの演奏会に真摯に取り組み、関西学院グリークラブの歴史に新しいページを作り上げるべく、日々不断の努力を重ねています。

新月会



1934年の9月、関西学院グリークラブOB数名が現役グリークラブを支えることを目的として神戸で会合をもち、OB会として発足、関西学院の校章をとって『新月会』と命名されました。

そして、11名のメンバーにより合唱団として歩みを進めるに当たり、林雄一郎を指揮者に選び、週一回の練習を開始しました。これは現在の大坂と東京での練習として受け継がれています。

今日、会員数は約1,600名(物故者を含む)の大世帯となり、その中からは山田耕筰、由木康、津川主一、林雄一郎、北村協一等の優れた音楽家を輩出している一方で、多くの会員が各方面的合唱団において、指導者として音楽文化の普及と向上にたゆまぬ努力を続けています。また、関西学院グリークラブの支援にも力を注ぎ、技術・運営両面で強力なバックアップ体制を築いています。

昨年7月1日に開催された「第7回全日本男声合唱フェスティバルin伊豆の国」において、Robert Shaw曲集から3曲を演奏(辻伸高指揮)し、バッカス賞を受賞しました。

廣瀬康夫 ■指揮者■

神戸に生まれる。関西学院高等部を経て関西学院大学経済学部を卒業。グリークラブでは学生指揮者を務める。1987年より関西学院に勤務し、グリークラブをはじめ多くの合唱団の指導にあたるとともに全日本合唱連盟等の講師・審査員を務める。また、カルテットやソリストとしても活動する。1999年、BHS (Barbershop Harmony Society) に登録し、日本でのバーバーショップハーモニーの普及に努める。

故北村協一氏に指揮法を、大久保昭男氏、井上和世氏に声楽を、Egisto Matteucci氏に教会音楽および合唱指導を師事。現在、関西学院グリークラブ技術顧問、新月会指揮者・副会長、コール・セコインデ常任指揮者、金沢メンネルコール客演指揮者、九州フレッシュメンコア・テクニカルアドバイザー、グリークラブ香川技術顧問、日本男声合唱協会 (JAMCA) 個人会員、平成指揮者十人の会同人、BHS (本部アメリカ) 会員。



2019年関西学院グリークラブは、創部120周年&U Boj伝承100周年を迎えるました。

ワキタ 60th Anniversary

KWANSEI GAKUIN GLEE CLUB

PREMIUM CONCERT

関西学院グリークラブ プレミアムコンサート



第1部 関西学院グリークラブコレクション2019

シベリウス作曲「はるかな旅人たち」（2019年度全日本合唱コンクール演奏曲）ほか
グリークラブ愛唱曲集より

第2部 Barbershop Showtime!

「アラジン・メドレー」ほか

第3部 A.デュオパ作曲「莊嚴ミサ」より

Kyrie, Gloria, Sanctus, O Salutaris, Agnus Dei

指揮：広瀬康夫（関西学院グリークラブ技術顧問）
石川龍太（関西学院グリークラブ学生指揮者）

2019 10/27(日) ワキタ コルディアホール（旧イシハラホール）

開場 13:30 開演 14:00 チケット／全席指定：3,000円

【お問い合わせ先・チケット販売】関西学院グリークラブ
(TEL・FAX) 0798-52-6471 (E-mail) kwanseigakuingleeclub@gmail.com (HP) <http://www/kg-glee.gr.jp/>

■主催 株式会社ワキタ

PROFILE
Performer
関西学院グリークラブ



関西学院グリークラブは、関西学院創立から10年後の1899（明治32）年、神戸市郊外の原田の森（現在の王子公園付近）に誕生し以来、今まで120年間にわたり活動を継続している日本で最も長い歴史を持つ男声合唱団です。音楽家の山田耕筰、林雄一郎、北村協一をはじめ、経済界にも多くの著名な人材を輩出しています。

コンクールにおいては戦前の競演会を含め1963年までに全国大会に18回出場、招待演奏2回など輝かしい実績を残しました。2018年度までの13年間で全国大会に12回出場し、9年連続の金賞を受賞するなど、常に日本の合唱界をリードし続けています。

時代とともに学生の気質は変化する一方、その長い歴史の中で受け継がれてきたものが、クラブモットーである「メンタルハーモニー」です。部員一人ひとりの精神的調和を目指すことで生まれる独自のハーモニーは「関学トーン」と呼ばれ、今日に至ってもなお、多くの人々に愛されています。その精神を柱に、限られた時間の中で一つひとつの演奏会に真摯に取り組み、関西学院グリークラブの歴史に新しいページを作り上げるべく、日々不断の努力を重ねています。

Conductor

■指揮者 ■ 広瀬康夫

神戸に生まれる。1987年より関西学院に勤務し、グリークラブをはじめ多くの合唱団の指導にあたるとともに、全日本合唱連盟などの講師・審査員を務める。またカルテットやソリストとしても活動する。

1999年、BHS(Barbershop Harmony Society)に登録し、日本でのバーバーショップハーモニーの普及に努める。

故北村協一氏に指揮法を、大久保昭男氏、井上和世氏に声楽を、Egisto Matteucci氏に教会音楽および合唱指導を師事。現在、関西学院グリークラブ技術顧問、新月会指揮者・副会長、コール・セコインデ常任指揮者、金沢メンネルコール客演指揮者、九州フレッシュメンコア；テクニカルアドバイザー、グリークラブ香川技術顧問、日本男声合唱協会(JAMCA)個人会員、平成指揮者十人の会同人、BHS(本部アメリカ)会員。



WAKITA CORDIA HALL
 550-0002 大阪市西区江戸堀1-3-15 新石原ビル2F

- 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅5-B出口すぐ
- 地下鉄御堂筋線・京阪電車「淀屋橋」駅4番出口、土佐堀通を西へ徒歩7分



株式会社 **ワキタ**

東京証券取引所第一部上場
 事業内容：建機事業、商事事業、不動産事業
 資本金：138億2,187万円
<http://www.wakita.co.jp>

CHOR SECOINDE RECITAL



第31回 コール・セコインデリサイタル

2019年12月8日(日) 午後1時30分開場 午後2時開演・入場無料／関西学院中央講堂

Guest : KALEIDOSCOPE (混声バーバーショップ・カルテット) ■ STARGAZER (男声バーバーショップ・カルテット)

指揮：広瀬康夫

I 「六つの男声合唱曲」 Jean Sibelius

II バーバーショップの世界

- BOHEMIAN RHAPSODY
- SIMON & GARFUNKEL MONTAGE etc.

III クリスマスを貴方と！

IV 男声合唱組曲「白き花鳥図」 北原白秋／詩 多田武彦／曲

お問い合わせ／Tel : 090-3724-9099 (中井) Mail : secoinde@msn.com



阪急電車今津線「甲東園駅」「仁川駅」より西へ徒歩約12分
(大阪から阪急神戸線で約30分、同じく神戸三宮から約25分、ともに西宮北口駅で乗り換えて6番ホームまたは7番ホームから宝塚方面へ。)
「甲東園駅」よりバスで約5分、「関西学院前」下車

※会場には駐車場がございませんので、車でのご来場はご遠慮下さい



CHOR SECOINDE コール・セコインデの紹介とご挨拶

みなさまこんにちは！男声合唱団 コール・セコインデです。私たちは毎年12月第2日曜日のリサイタルを活動の中心に据えて練習に励んでいます。今年も12月8日に第31回リサイタルを関西学院中央講堂で開催します。日本の歌曲、最近のセコインデの定番、バーバーショップスタイルのステージ、そしてお客様と一緒にクリスマスをお祝いするステージ等々楽しいプログラムでみなさまをお待ちしています。そして今年も昨年に引き続き、バーバーショップカルテット「カレイドスコープ」(混声)と「スターゲイザー」(男声)をゲストにお招きします。彼らの演奏もどうぞお楽しみに。セコインデはいろいろな出会いを重ねて結成38年を迎えます。新しいハーモニーを目指して日々邁進しています。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

コール・セコインデの詳しい情報は[こちら](http://www.angelfire.com/sc/secoinde/)

<http://www.angelfire.com/sc/secoinde/>

facebook.com/chorsecoinde/

GUEST ゲスト

KALEIDOSCOPE カレイドスコープ



【テナー】廣瀬万佐子 【リード】坂口敏子 【バリトン】坂口和彦 【ベース】広瀬康夫

2002年、二組の夫婦で結成された日本初の混声バーバーショップカルテットです。神戸での活動開始以来、関西以外にも金沢・横浜・東京など日本各地で多くのステージに立たせて頂きました。2006年には、インディアナポリス市(インディアナ州・米)で開催されたバーバーショップハーモニー国際大会でアメリカデビューを果たし、更に2009年にはアナハイム市(カリフォルニア州・米)にて再びステージのチャンスを頂きました。Rich Knight氏、Jim Henry氏、Roger Ross氏に、バーバーショップ歌唱指導を受け、故Ruby Rhea氏にカレイドスコープの為にアレンジ曲を提供して貰うなど、米バーバーショップハーモニー協会本部とも交流しています。名前通り〈万華鏡〉の様に美しく変わってゆくハーモニーで、皆様に幸せな気分に浸って頂けるよう、日々研鑽を積んでいます。

STARGAZER スターゲイザー



【テナー】縣 和憲 【リード】広瀬康夫 【バリトン】村田牧人 【ベース】佐久間亮

2005年、バーバーショップハーモニーに魅せられた当時関西に住む4人で結成された男声アカペラカルテットです。

2012年に新テナーをメンバーに迎えて、関西2人静岡2人体制となり、同年ヒルトンプラザイーストアトリウムコンサートを皮切りに、各地で演奏活動を行っています。

2013年には東京男声合唱フェスティバルで人気投票第一位(56団体中)を獲得し、翌2014年に招待演奏を披露いたしました。2016年から2018年まで全日本男声合唱フェスティバルに出演し、機関誌「ハーモニー」にも取り上げられるなど好評を博しました。

完璧なハーモニーから生まれる倍音を追い求めながら歌を楽しんでいます。

MUSIC DIRECTOR

常任指揮者 広瀬康夫



神戸に生まれる。1987年より関西学院に勤務し、グリークラブをはじめ多くの合唱団の指導にあたるとともに、全日本合唱連盟などの講師・審査員を務める。またカルテットやソリストとしても活動する。

1999年、BHS(Barbershop Harmony Society)に登録し、日本でのバーバーショップハーモニーの普及に努める。

故北村協一氏に指揮法を、大久保昭男氏、井上和世氏に声楽を、Egisto Matteucci氏に教会音楽および合唱指導を師事。現在、関西学院グリークラブ技術顧問、新月会指揮者・副会長、コール・セコインデ常任指揮者、金沢メンネルコール客演指揮者、九州フレッシュメンソング；テクニカルアドバイザー、グリークラブ香川技術顧問、日本男声合唱協会(JAMCA)個人会員、平成指揮者十人の会会員、BHS(本部アメリカ)会員。

表絵 中井英夫



1953年兵庫県生1975年関西学院大学文学部美学科卒
1979年大阪美術研究所修了／特待1980年新制作展以降毎回
1990年第33回安井賞展 1991年第34回安井賞展
1992年青木繁記念大賞展(石橋美術館)／前田寛治大賞展
佳作賞(倉吉美術館) 1993年浅井忠記念大賞展(千葉県立美術館)／シカゴオヘア空港新ターミナル壁画制作
1994年青木繁記念大賞展(石橋美術館) 1995年前田寛治大賞展佳作賞(倉吉美術館) 1996年第60回新制作展新作家賞
1997年第40回安井賞展／第61回新制作展新作家賞
1998年第62回新制作展新作家賞 1999年第63回新制作展新会員 現代日本美術展(文化庁)出品 2004年京都・洋画の現在(京都文化博物館)

【個展歴】 1988/1990/1995/2000 (グランドギャラリー)
1998/1999/2000/2001 (ギャラリー楽座)
1998 (ギャラリー17)
2007/2009/2011/2013/2015
(アートスペース東山)
2017 (ギャラリーcreate洛)

■新制作協会会員
アサヒカルチャーセンター
／NHK文化センター
／サクラアートサロン 講師
大阪市立美術研究所主管講師

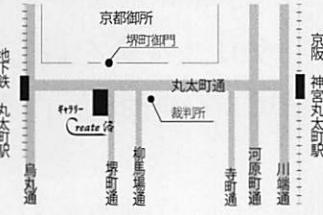
中井英夫個展 2019 11月5日(火)～17日(日)

11:30～18:30(最終日17:00まで 月曜休廊)

京都市中京区丸太町通堺町通鍾屋町69
〒604-0077 (京都御所 堀町御門前)
TEL/FAX. 075-708-7898
MAIL art_create_raku@ybb.ne.jp
URL http://www.create-raku.com

ギャラリー Create 洛

- 市営地下鉄「丸太町駅」下車
3番出口徒歩約5分
- 京阪「神宮丸太町駅」下車
1番出口徒歩約15分
- 市バス202号・204号
「裁判所前」下車徒歩約1分



120周年記念

第88回

関西学院グリークラブリサイタル

TOKYO 東京公演

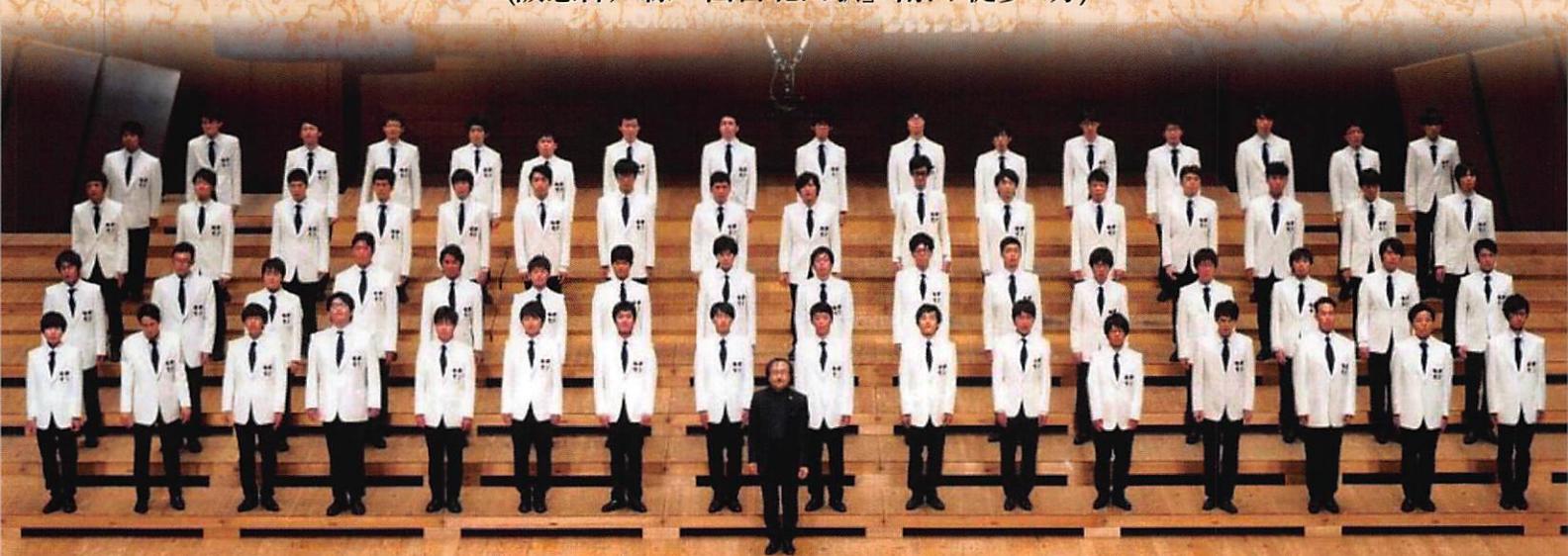
2020年2月8日(土)

すみだトリフォニーホール 大ホール
(JR「錦糸町駅」北口/東京メトロ「錦糸町駅」3番出口 徒歩5分)

兵庫公演 HYOGO

2020年2月23日(日)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
(阪急神戸線「西宮北口駅」南口 徒歩2分)



120th Anniversary
88th Kwansei Gakuin Glee Club Recital

■チケット発売日等の詳細は随時HP/SNSにて更新

TEL/FAX: 0798-52-6471

Mail : kwanseigakungleecub@gmail.com

HP : <http://www.kg-glee.gr.jp>

Facebook: 『関西学院グリークラブ』

Twitter
アカウントは
こちら →

